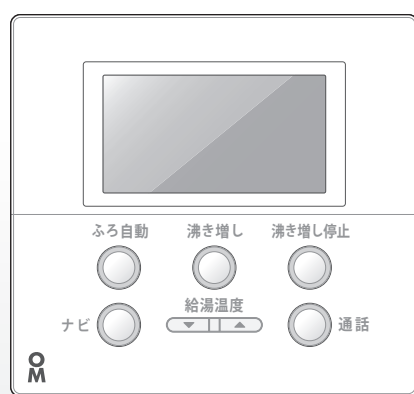


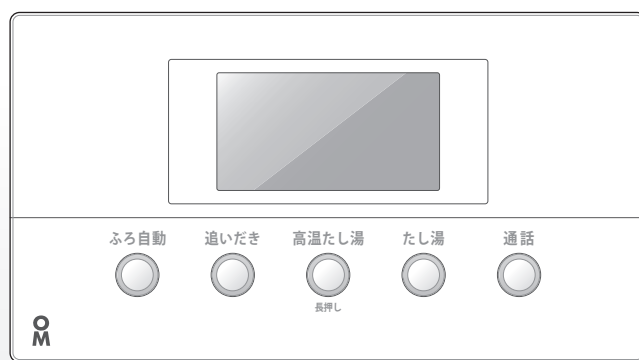
太陽熱・排熱利用暖冷房換気給湯システム(OMX)

形名 OMX-4000X
OMX-4000XK

台所・浴室リモコン (インターホン付き) 取扱説明書



台所リモコン
CMR-2534P



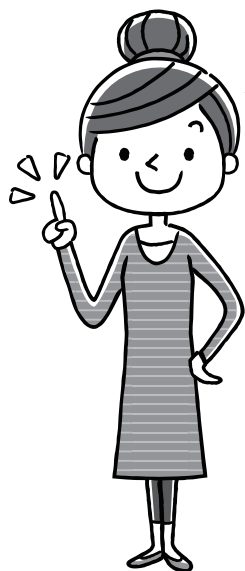
浴室リモコン
YST-2534P

このたびはOMXをお買い求めいただき、まことにありがとうございます。

- ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。お読みになった後は大切に保管し、おわかりにならないことや、不具合が生じたときにお役立てください。
- 製品改良により、本体・仕様などが説明書の内容と異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

取扱説明書をお読みになる前に

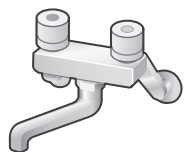
ご自宅の混合水栓のタイプを確認してください。



混合水栓のタイプは？

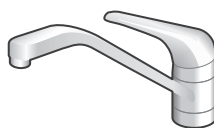
●本書では2ハンドル混合水栓で説明をしていますが、必要な項目では混合水栓のタイプを記載して操作方法を説明しています。

2ハンドル混合水栓



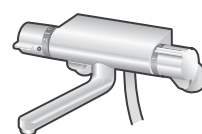
給湯栓(お湯)と給水栓(水)を回して温度を調節します。

シングルレバー混合水栓



レバーの位置を変えて温度を調節します。

サーモスタット付混合水栓



温度調節ハンドルで温度を調節します。

イラストはイメージです。水栓メーカーにより形状が異なります。

使ってみよう！

お湯を使いたい

給湯温度 ▶ 16・17ページ

お風呂に入りたい

ふろ自動 ▶ 18・19ページ

希望する時間にお風呂に入りたい

ふろ予約 ▶ 21ページ

お風呂のお湯が少ない

たし湯 ▶ 28ページ



お風呂がぬるい

高温たし湯 ▶ 25ページ

追いだき ▶ 26ページ

お風呂が熱い

たし水 ▶ 29ページ

タンク内のお湯の量や沸き上げなどの情報を知りたい

ナビ ▶ 32・33ページ

困ったときは？

お風呂の配管をきれいにするには？

配管クリーン ▶ 46・47ページ

配管洗浄 ▶ 48ページ

タンクのお湯が少なくなった

沸き増し ▶ 30ページ

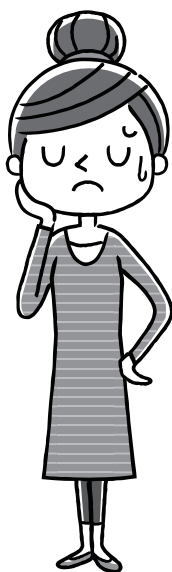
その日の沸き増しをやめたい

沸き増し停止 ▶ 41ページ

沸き上げ禁止時間 ▶ 45ページ

沸き上げ方法を変えたい

沸き上げ設定 ▶ 44ページ



凍結を予防したい

▶ 「凍結のおそれがあるとき (62ページ)」に従ってください。

OMXの動きがいつもと違う

▶ 「修理を依頼する前に (67～71ページ)」に従ってください。

エラーコードを表示している！

▶ 「エラーコード (73ページ)」に従ってください。

ご使用の前に

基本の使いかた



便利な使いかた

必要なときに

のご 前使 用に	取扱説明書をお読みになる前に	2	
	安全上の注意	5	
	各部の名称とはたらき	10	
基本の 使いかた	給湯 シャワーやじゃ口でお湯を使う〔給湯温度〕	16	
	おふろ	おふろにお湯をはる〔ふろ自動〕	18
		〔急速湯はり〕	19
		おふろの温度と水位を変える〔ふろ温度〕	20
		〔ふろ水位〕	20
		予約をする〔ふろ予約〕	21
		〔ふろ予約時刻〕	21
		保温時間を変える〔ふろ保温時間〕	22
		〔ふろ保温間隔〕	23
		自動たし湯をやめる〔自動たし湯〕	24
		お湯を温める〔高温たし湯〕	25
		〔追いだき〕	26
		〔自動追いだき〕	27
お湯や水をたす〔たし湯〕	28		
〔たし水〕	29		
タンク お湯が足りなくなったら〔沸き増し〕	30		
便利な 使いかた	リモコン	インターホンで通話する〔通話〕	31
		わが家のお湯事情を確認する〔ナビ〕	32
		お知らせ表示を活用する	34
		リモコンの設定を変える〔音声・画面設定〕	36
		初期化をする〔リモコン設定初期化〕	38
	〔ナビ履歴の初期化〕	39	
	チャイルドロックを設定する	40	
	その他	沸き上げを停止する〔沸き増し停止〕	41
		数日間沸き上げを停止する〔停止日数設定〕	42
		沸き上げ設定を変える	43
〔沸き上げ設定〕		44	
〔湯量レベル設定〕		44	
〔沸き上げ禁止時間設定〕	45		
必要な ときに	おふろの配管をきれいにする〔配管クリーン(手動)〕	46	
	〔配管クリーン(自動)〕	47	
	〔配管洗浄〕	48	
	電力契約について	49	
	時刻を合わせる	50	
	リモコンの機能設定一覧	51	
	音声ガイド一覧	53	
	日常の点検・お手入れのしかた	55	
	定期点検	59	
	1ヶ月以上使用しないとき	59	
	地震などの被害にあったとき	59	
	水抜き後の再使用方法	60	
	〔エア抜き試運転〕	61	
	凍結のおそれがあるとき〔凍結予防〕	62	
	〔凍結したとき〕	63	
	断水したとき	64	
	停電したとき	65	
	断水したときや非常時にお湯を取出す	66	
	故障かな?と思ったら〔修理を依頼する前に〕	67	
	〔ふろ試運転〕	72	
〔エラーコード〕	73		
仕様	75		
アフターサービス	裏表紙		

安全上の注意（必ずお守りください）

●本書では、人への危害や財産への損害を未然に防止するため、安全に関する重要な内容を次のように分類して記載していますので、必ずお守りください。

 警告	人が死亡、重傷を負う可能性、火災の可能性が想定される内容です。
 注意	人が軽傷を負う可能性、物的損害の発生が想定される内容です。
お願い	安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容です。



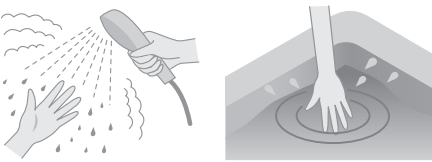



●お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。

 禁止 「してはいけない」内容です。	 実行 「しなければならない」内容です。
---	---

台所リモコン・浴室リモコンの取扱い上の注意

警告

使用上の注意

- シャワー使用中は使用者以外の人がお湯の温度を変えない
使用者以外の人がお湯の温度を変えたり、「優先」を切り替えたりすると、突然熱湯や冷水が出て、やけどや思わぬ事故の原因になります。
- 入浴時やシャワー使用時は必ず手でお湯の温度を確かめる
(やけどの原因)

- 停電中および復帰後にお湯を使うときはお湯の温度を確かめる
(やけどの原因)
- 給湯温度を変更するときは他の場所でお湯を使用していないことを確認してから行う
(やけどの原因)
- ふろ自動中・高温たし湯中・追いだき中は、循環口に近づかない
(やけどの原因)
循環口から熱いお湯が出るので注意してください。

お願い

リモコンの注意

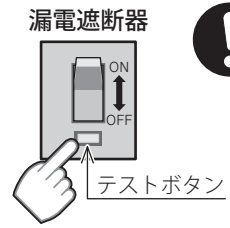
- 子どもにいたずらさせない
(事故や故障の原因)
- 分解したり乱暴に扱ったりしない
(故障の原因)
- 台所リモコンに水や水しぶきをかけない
(故障の原因)
炊飯器や電気ポットなどの湯気にも注意してください。
- リモコンのふたは閉じる
(故障や破損の原因)
操作が終わった後は必ずリモコンのふたを閉じてください。
- 浴室リモコンに水・シャンプー・リンス・入浴剤などを故意にかけない
防水形でも、大量の水・シャンプー・リンス・入浴剤などをかけると故障や変色の原因になることがあります。かかった場合はすぐにふきとってください。
- 掃除のときは、ガソリン・ベンジン・シンナー・みがき粉・ガラスクリーナー・塩素系カビ洗浄剤・酸性浴室用洗剤を使用しない
(印刷や塗装のはがれ・傷・変色などの原因)
- リモコンにエラーコードを表示したとき
「エラーコード **73ページ**」を参照してください。

貯湯ユニットの取扱い上の注意

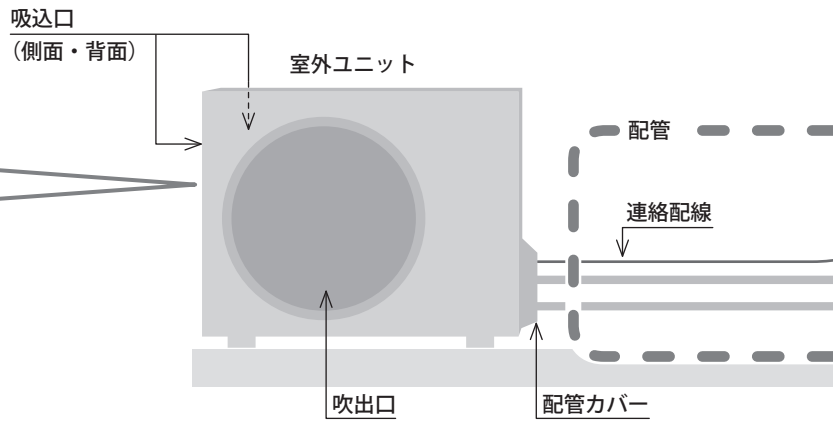
警告

- **分解・修理・改造をしない**
火災・感電・漏電の原因になります。
機器内の点検や修理はお買い求めの販売店にご連絡ください。
- **機器の近くにガス類や引火性危険物を置かない**
火災の原因になります。
- **貯湯ユニットの前パネルや室外ユニットの配管カバーを開けない**
感電の原因になります。
- **アース工事がされていることを確認する**
故障や漏電のときに感電の原因になります。
不具合があるときはお買い求めの販売店にご連絡ください。

- **漏電遮断器は濡れた手で操作しない**
感電の原因になります。
- **漏電遮断器の作動を定期的に確認する**
故障したまま使用すると火災や感電の原因になります。
作動しないときはお買い求めの販売店にご連絡ください。 **裏表紙**



- **室外ユニットの吸入口や吹出口に指や棒を入れない**
けがの原因になります。



- **熱湯やあつくなる部分に手を触れない**
- **給湯時は混合水栓に手を触れない**
やけどの原因になります。
- **取水時・排水時は熱湯に注意し、お湯に手を触れない**
やけどの原因になります。
- **給湯配管や沸き上げ配管に触れない**
やけどの原因になります。

- **電源配線や室外～貯湯接続電線に無理な力を加えない**
重い物を載せたり、引張ったりしないでください。破損して火災や感電の原因になります。
- **加工したり束ねたまま使用したりしない**
火災や感電の原因になります。

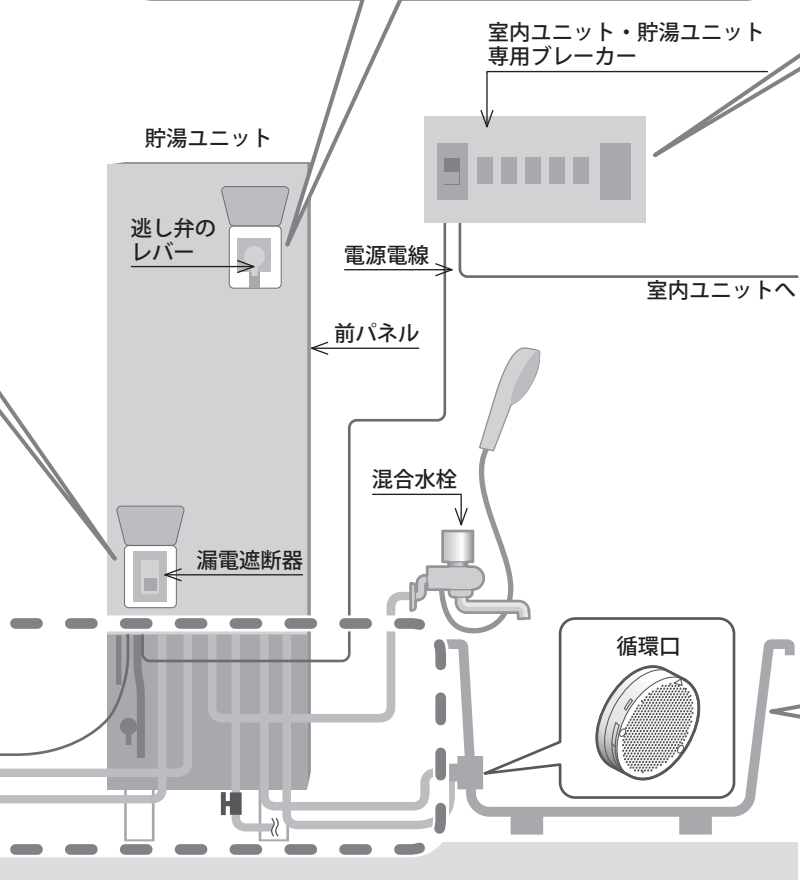
- **逃し弁のレバーは急に上げない**
逃し弁の排水ホースから熱湯が出るため、やけどの原因になります。
- **逃し弁の点検時は、逃し弁周辺の配管などに手を触れない**
やけどの原因になります。

- **異常時(こげくさいなど)は室内ユニット・貯湯ユニット専用ブレーカーを「切」にする**
異常のまま使い続けると、火災・感電・故障の原因になります。
すぐにお買い求めの販売店にご連絡ください。

- 入浴時は次の事をしない**
- **循環口を手・足・タオルなどでふさがない**
故障の原因になります。
 - **お風呂にもぐらない**
事故の原因になります。
 - **循環口フィルタが緩んだりはずれたまま使用しない**
髪の毛が吸い込まれるなど事故・故障・けがの原因になります。特に小さなお子様には注意してください。
 - **ふろ自動中・高温たし湯中・あつめ・追いだき中は、循環口に近づかない**
循環口から熱いお湯が出るため、やけどの原因になります。
 - **浴そうにお湯がないときは、あつめ(高温たし湯)を行わない**
やけどの原因になります。
浴そうや循環口のお手入れを行うときは、特に注意してください。

お湯の温度を確認する

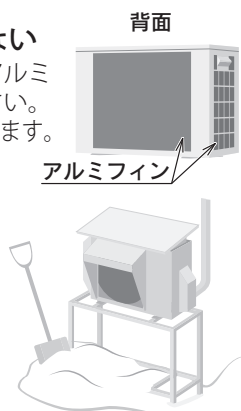
- **シャワー使用中は使用者以外の人がお湯の温度を変更しない**
使用者以外の人がお湯の温度を変えたり、「優先」を切換えたりすると、突然熱湯や冷水が出て、やけどや思わぬ事故の原因になります。
- **入浴時やシャワー使用時は、必ず手でお湯の温度を確かめる**
やけどの原因になります。
- **停電中および復帰後にお湯を使うときはお湯の温度を確かめる**
熱いお湯が出るため、やけどの原因になります。
- **給湯温度を変更するときは他の場所でお湯を使用していないことを確認してから行う**
やけどの原因になります。



⚠ 注意

室外ユニットに関する注意

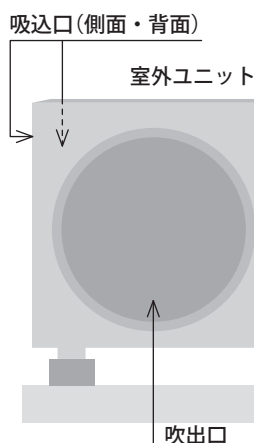
- **設置台が傷んだ状態で使用しない**
落下や転倒などによるけがの原因になることがあります。
- **吸込口や吹出口をふさがない**
能力低下や故障の原因になることがあります。
- **機器の下や周囲に濡れて困るものを置かない**
ドレン水により濡れる原因になることがあります。
- **動植物に風を直接あてない**
動植物に悪影響をおよぼす原因になることがあります。
- **上に乗ったり、物を載せたりしない**
落下や転倒などによるけがの原因になることがあります。
- **アルミフィンに触れない**
側面や背面の吸入口からアルミフィンに触れないでください。けがの原因になることがあります。
- **除雪を行う**
積雪で吸込口や吹出口がふさがれると、能力低下の原因になることがあります。
- **機器周囲のゴミや落ち葉を掃除する**
吸込口が詰まると能力低下の原因になることがあります。また落ち葉などがあると、小動物が侵入して発火・発煙・故障の原因になることがあります。



● 機器や配管に無理な力を加えない



- **熱湯の排水禁止**
タンクのお湯は冷めてから排水しないと、やけどの原因になることがあります。
- **水洗いしない**
漏電による火災や感電の原因になることがあります。



お手入れ時や点検時は次の事を行う

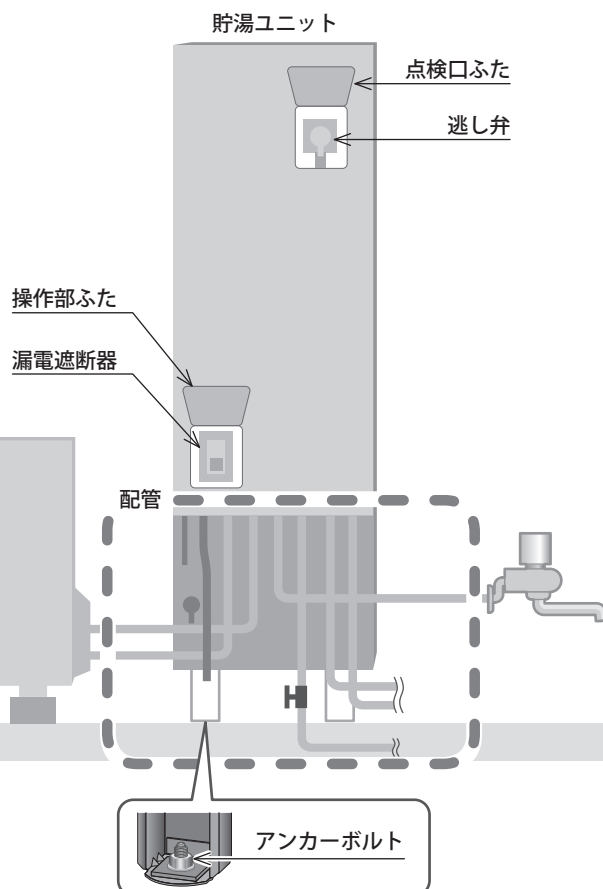
- **漏電遮断器を「OFF」にする**
「ON」にしたままお手入れや点検を行うと感電の原因になることがあります。
- **お手入れや点検後は操作部や点検口のふたは必ず閉じる**
雨やゴミが入ると感電・ショート・漏電の原因になることがあります。
- **逃し弁の作動確認を定期的にする**
逃し弁が正しく作動しないと水漏れの原因になることがあります。作動しないときはお買い求めの販売店にご連絡ください。 **裏表紙**



● 凍結のおそれがあるときは、漏電遮断器を「OFF」にしない



- (機器内の水を抜く場合は除く)
配管が凍結して水漏れの原因になることがあります。
- **1ヶ月以上使用しないときは機器の水抜きを行う**
長期間タンクにたまった水は、水質変化により健康を害する原因になることがあります。お買い求めの販売店に水抜きを依頼してください。



機器内のお湯(水)について

- 機器や配管に長時間たまった水や朝一番のお湯は飲用したり調理に使用したりしない



水質の変化により健康を害する原因になることがあります。
雑用水として使用してください。

- 飲用したり調理に使用したりするときは沸騰させてから使用する



沸騰させずに使用すると健康を害する原因になることがあります。
熱いお湯が出てくるまでの水(配管にたまっている水)は、雑用水として使用してください。
固形物・変色・濁り・異臭があった場合は、飲用しないですぐにお買い求めの販売店に点検を依頼してください。

据付後は次の事を確認する

- 貯湯ユニットの脚がアンカーボルトで固定されていること



地震などにより貯湯ユニットが転倒してけがや事故の原因になることがあります。固定されていない場合はお買い求めの販売店にご連絡ください。

- 防水処理・排水処理済みの床面に設置されていること

水漏れによる被害の原因になることがあります。お買い求めの販売店にご確認・ご依頼ください。

- 配管に凍結予防がされていること

凍結して破損すると水漏れの原因になることがあります。お買い求めの販売店にご確認・ご依頼ください。

お願い

入浴をするときの注意

- 入浴剤や洗剤に注意する

温泉水・イオウ・酸・アルカリ・油分を含んだ入浴剤や洗剤は、貯湯ユニットや配管の腐食などの原因になることがあります。使用しないでください。

- 浴そう内ではミカンやレモンなどを浮かべたり、石けんやボディシャンプーを使用したりしない

次回使用時に泡が出るなどの故障の原因になることがあります。
ポプリなどを使用する場合は、袋などに入れて使用してください。

湯切れに注意

- シャワーを使うときや洗い物をするとき、お湯をこまめに止めて使用する

お湯を出したままにすると湯切れの原因になることがあります。

混合水栓について

- 通水抵抗が少ないもの、シャワーヘッドの圧力損失が少ないものを使用する

出湯量減少の原因になることがあります。

- 水圧が低い地域では泡沫水栓・浄水器を使用しない

- サーモスタット付混合水栓の使用を推奨

熱いお湯が出て、やけどの原因になることがあります。

水漏れの確認

- 機器・配管・おふろの循環口などから水漏れがないことを確認する

- 上水道を使用する

上水道以外を使用した場合の修理は、保証期間内でも有料になります。

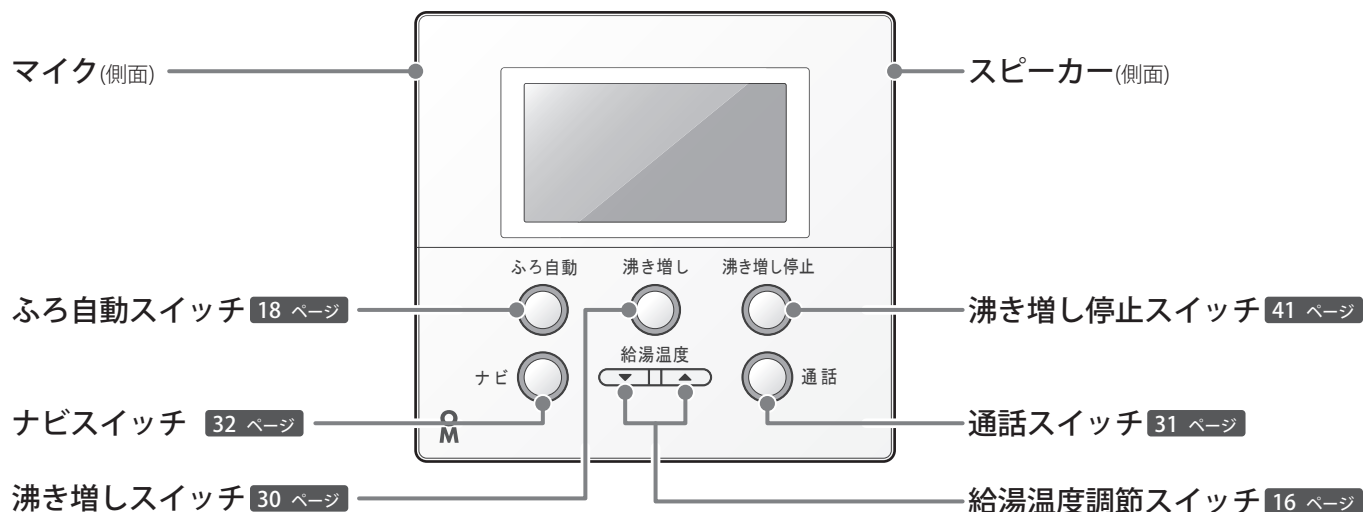
落雷のおそれがあるときの処置

- 室内ユニット・貯湯ユニット専用ブレーカーを「切」にする

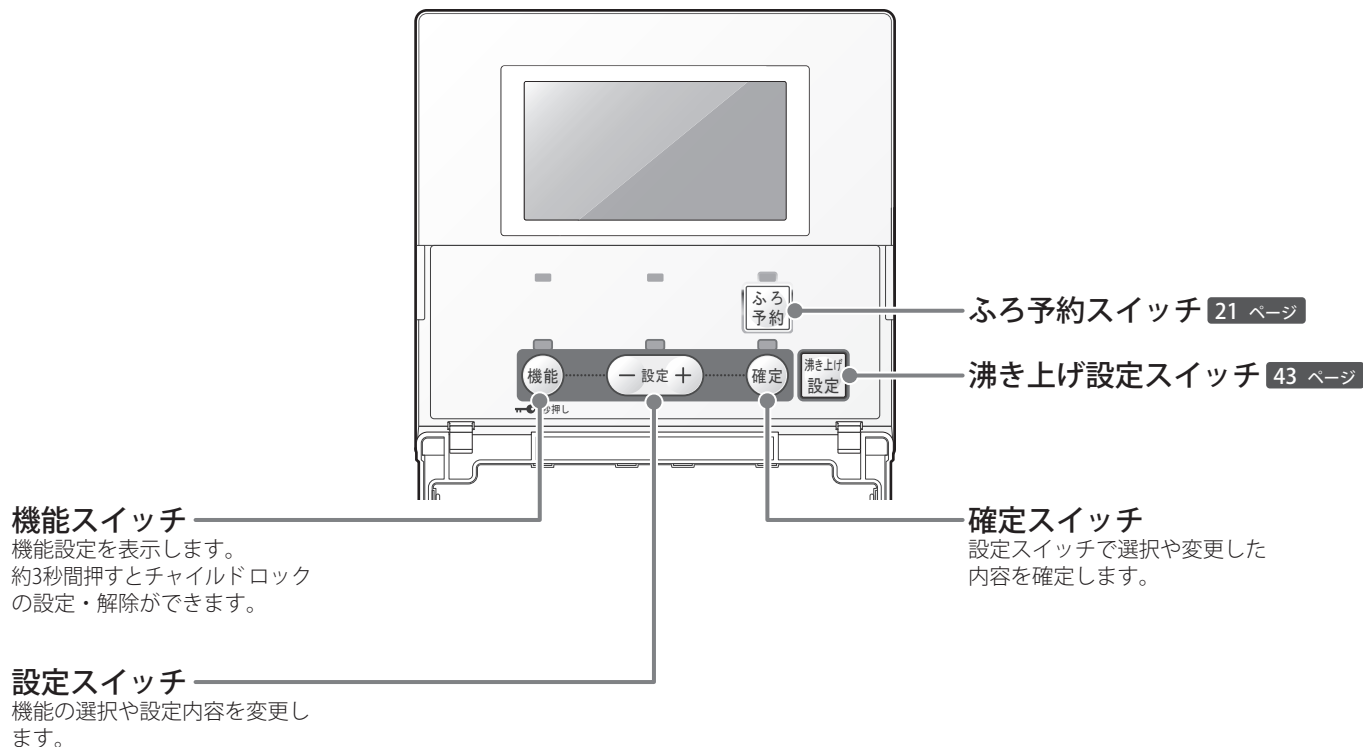
雷が発生したときは室内ユニット・貯湯ユニット専用ブレーカーを「切」にしてください。一時的な過電圧で電子部品を損傷する原因になることがあります。雷がやんだ後は「入」にしてください。

各部の名称とはたらき

台所リモコン (CMR-2534P)

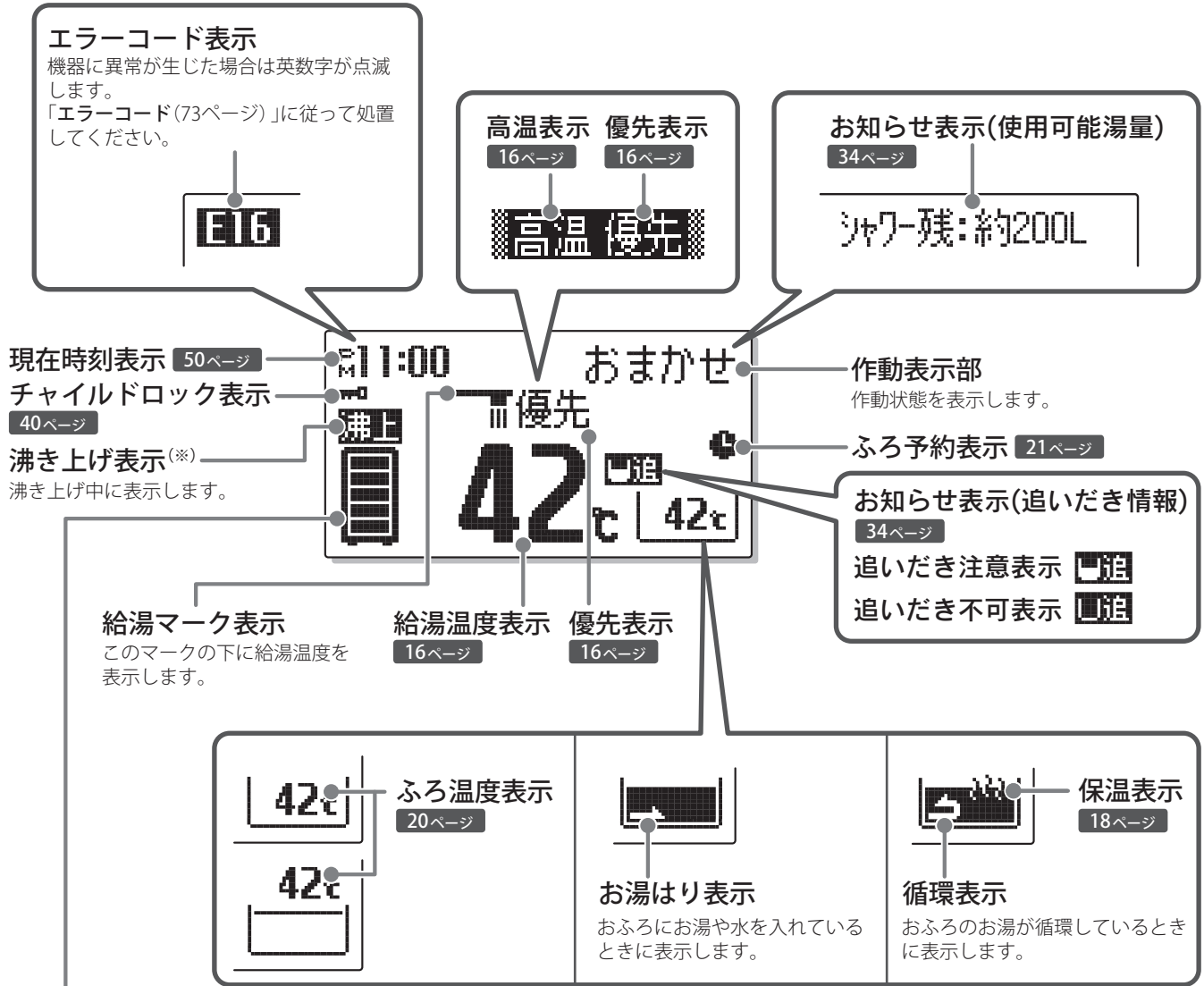


ふたを開いた状態です。



表示画面

表示画面は説明のためのもので、実際とは異なります。



残湯量表示

- タンク内のお湯(45℃以上)の量のめやすを表示します。
(お湯を使用しなくても、自然放熱などにより残湯量表示が減ることがあります。)

残湯量表示							
	タンク容量						
お湯の量(めやす)	370リットル	50L未満	約50~100L	約100~190L	約190~240L	約240~300L	約300L以上

※空調運転が優先して動作している場合、沸き上げしていないときがあります。

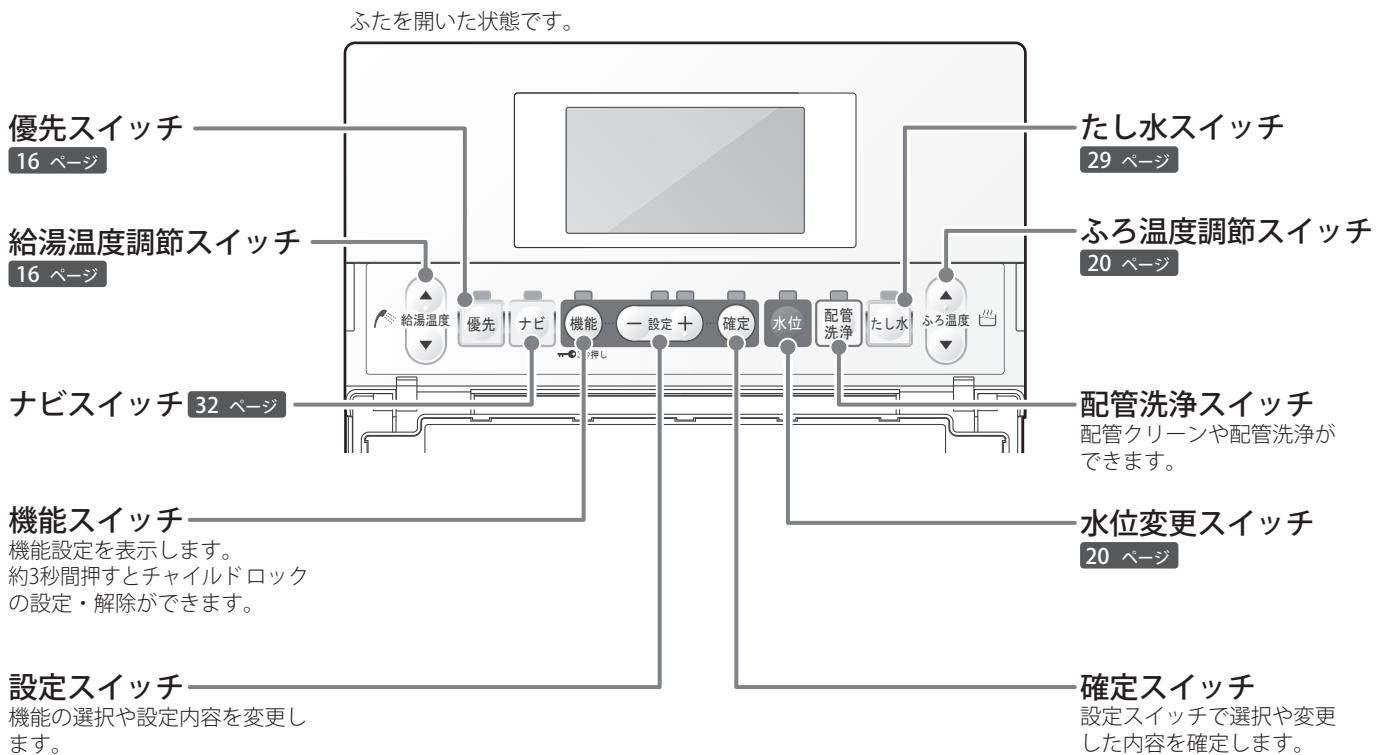
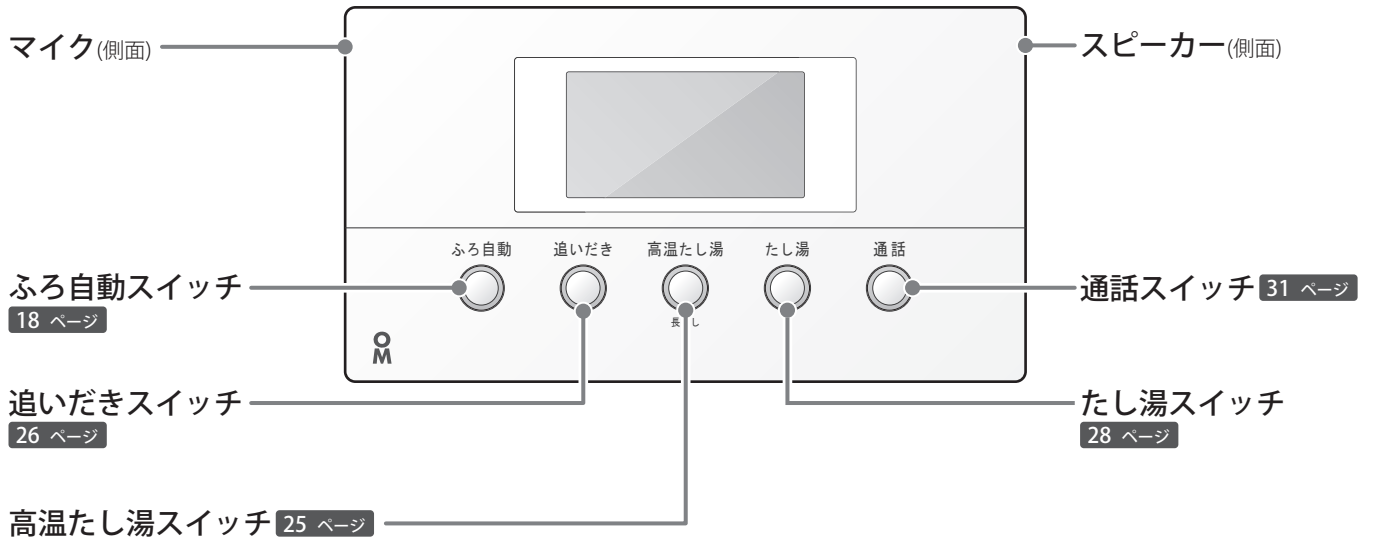
ご使用の前に

基本の使いかた

便利な使いかた

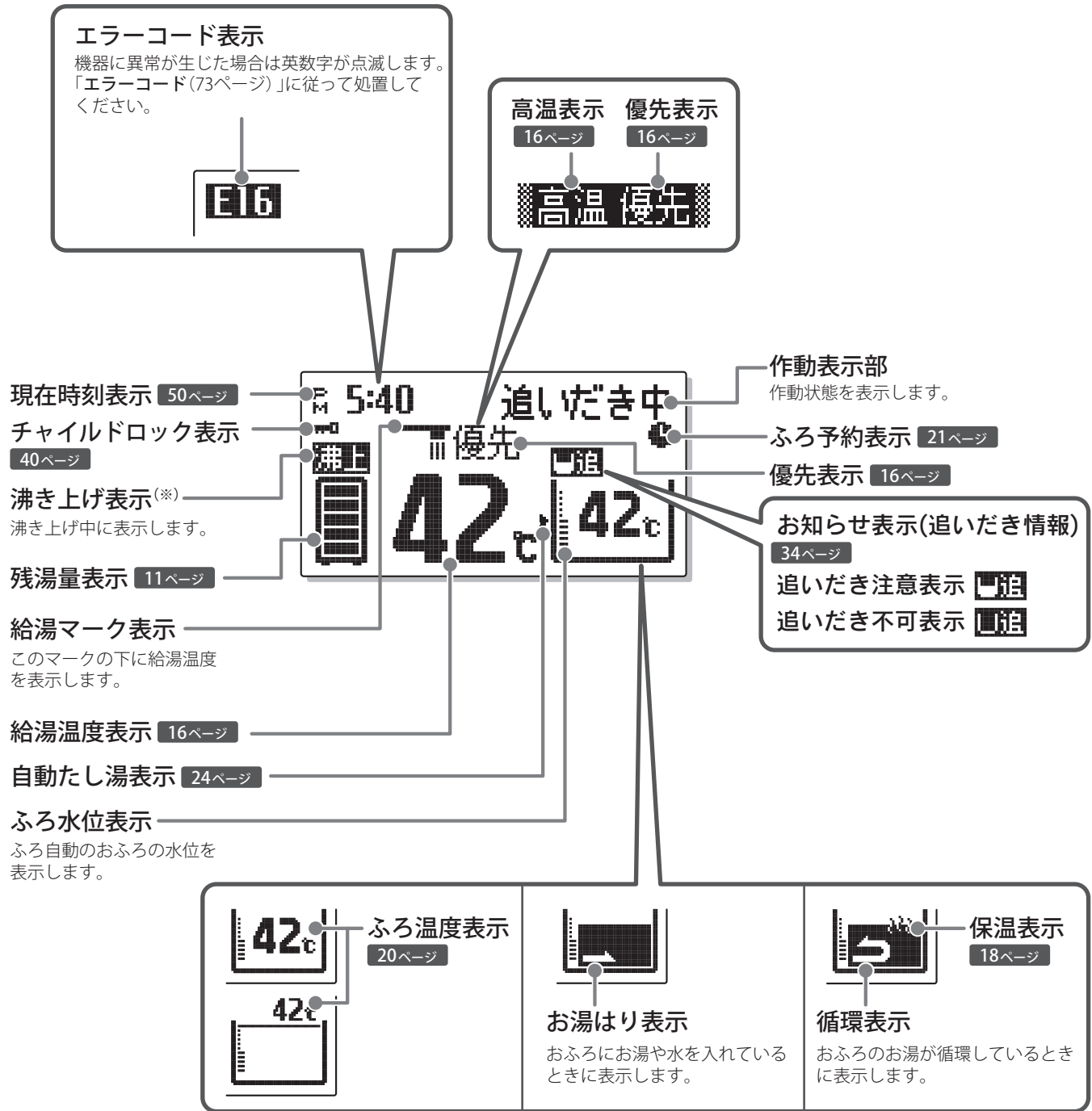
必要なときに

浴室リモコン (YST-2534P)



表示画面

表示画面は説明のためのもので、実際とは異なります。



※空調運転が優先して動作している場合、沸き上げしていないときがあります。

ご使用の前に

基本の使いかた

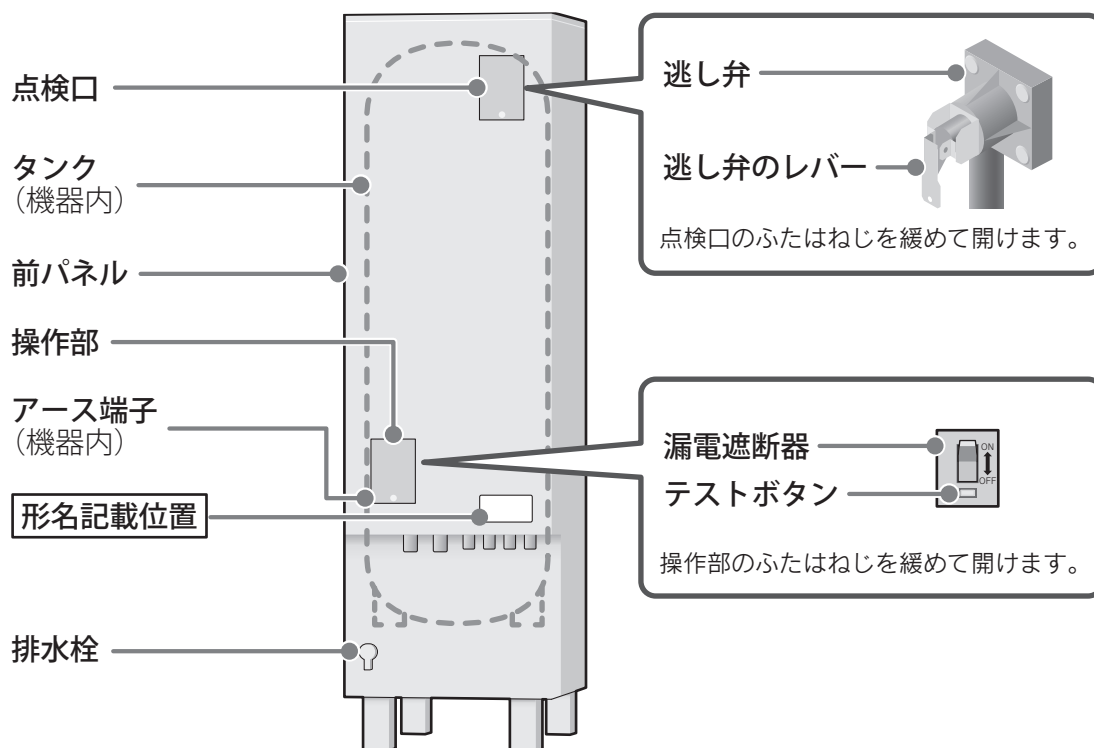
便利な使いかた

必要なときに

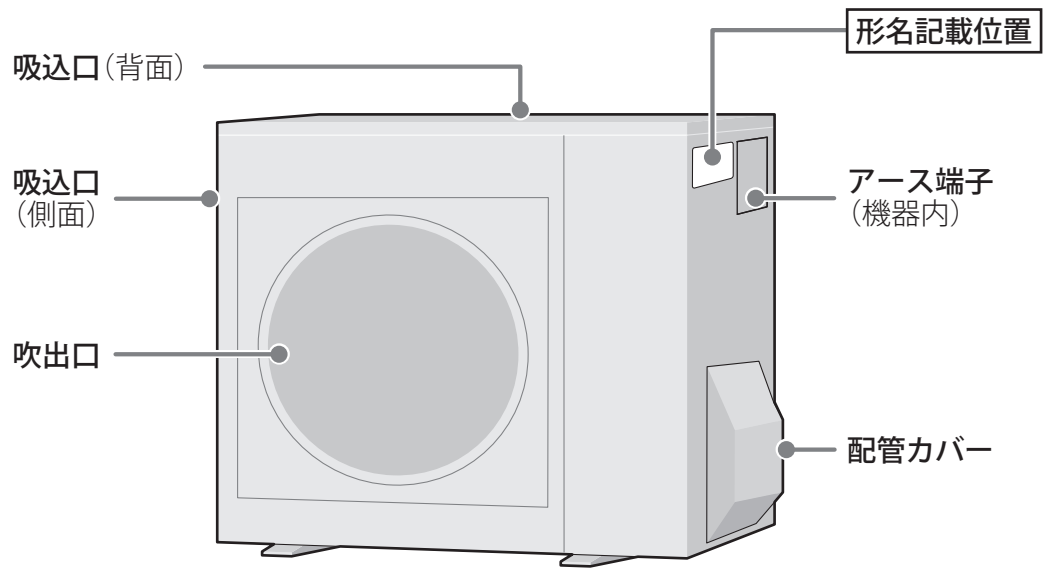
外観図

イラストはイメージです。

貯湯ユニット



室外ユニット



ご使用の前に

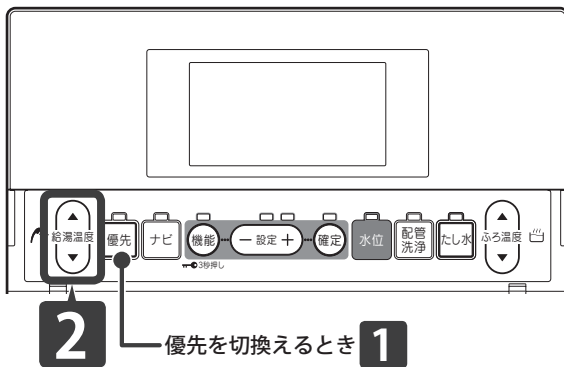
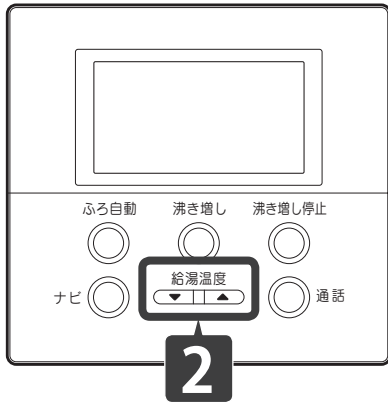
基本の使いかた

便利な使いかた

必要なときに

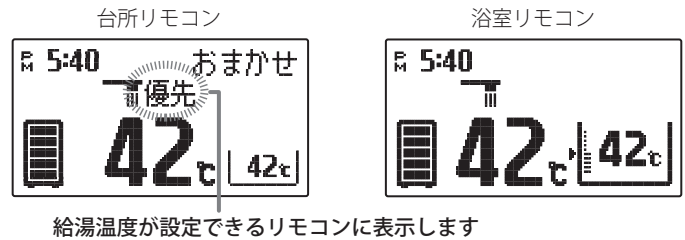
シャワーやじゃ口でお湯を使う

給湯温度 シャワーやじゃ口から出るお湯の温度を設定します。



1 優先を確認する

●「優先」を表示したリモコンのみ給湯温度の設定ができます。



「優先」が表示されていないリモコンに「優先」を表示させる方法

- 浴室リモコンの優先スイッチを押してください。
(台所リモコンには優先スイッチがありません。)

「優先」を切換えると、「優先」を表示したリモコンの給湯温度をすべてのリモコンに表示します。
このとき給湯温度が変わると、操作をしていないリモコンも音声でお知らせします。

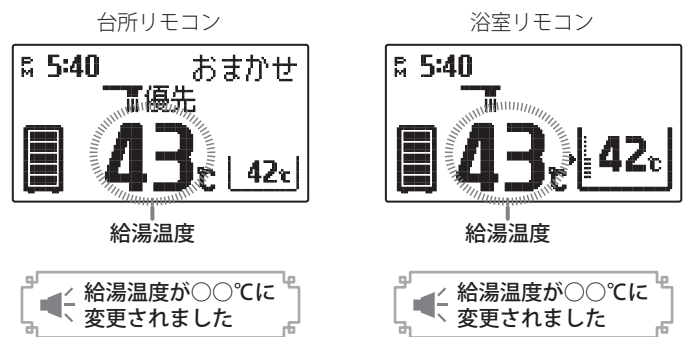
2 ▼または▲を押して給湯温度を設定する

リモコンの優先について

- 台所・洗面所・浴室などには同じ温度のお湯が供給されています。お湯を使用中に他の場所で給湯温度を変更すると、やけどなどの事故につながるため、「優先」を表示したリモコンのみ給湯温度の変更ができるようになっています。

設定範囲
32℃・35℃・37～50℃(1℃ごと)・55℃・60℃

●すべてのリモコンが同じ温度になります。



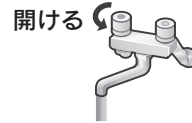
55℃以上に設定した場合
すべてのリモコンで「高温」を表示します。

高温表示

給湯温度が○○℃に変更されました
あついお湯が出ます

3 給湯栓を開ける(お湯を出す)

- 給湯栓と貯湯ユニットが離れている場合は、お湯になるまでに時間がかかることがあります。



4 給湯栓を閉める(お湯を止める)



やけどに注意！

- お湯を使用する前は、リモコンの給湯温度を確認してください。
- シャワーを使用する前は、手でお湯の温度を確認してください。
- 給湯温度の変更や「優先」を切替えるときは、他の場所で使用していないことを確認してから行ってください。特にシャワー使用中は注意してください。
- 停電時や故障時でもお湯が出ることがありますので、やけどに注意してください。

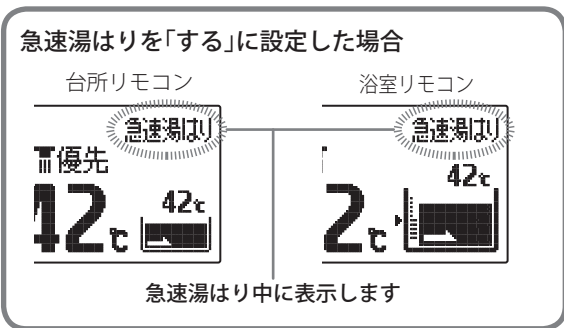
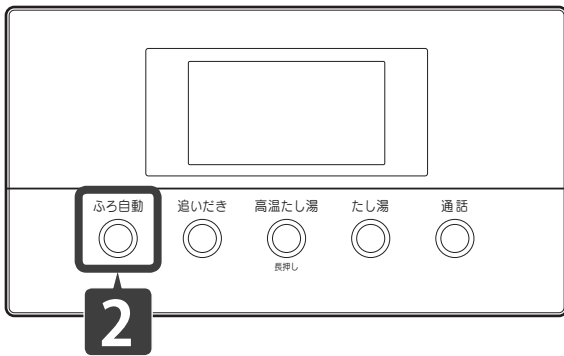
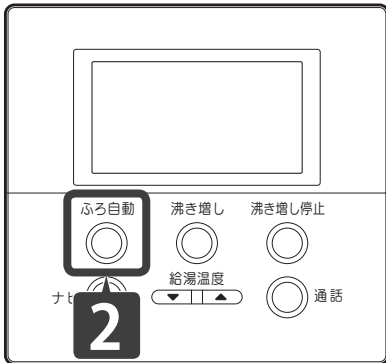
お知らせ

- サーモスタット付混合水栓を使用しているときは、お湯の温度を安定させるため、リモコンの給湯温度を混合水栓の設定温度より約10℃高めにして使用してください。

お風呂にお湯をはる

ふろ自動

自動でお風呂にお湯をはり、設定した時間お風呂の温度と水位を保ちます。

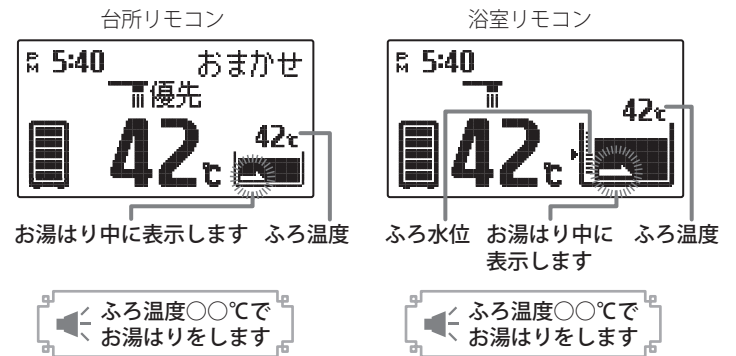
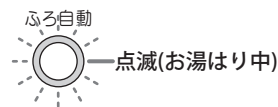


1 お風呂の排水栓をしてふたをする

- 循環口フィルタがついていることを確認してください。
- 浴室リモコンでふろ温度とふろ水位を確認してください。
- 急速湯ほりを「する」に設定している場合は、お風呂に残り湯がないことを確認してください。 **19ページ**

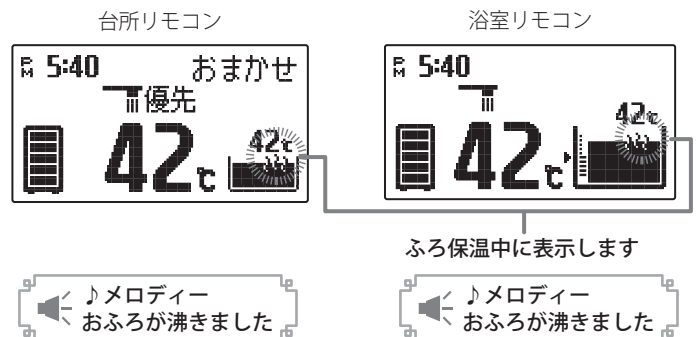
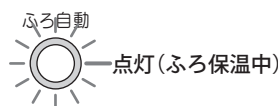
2 ふろ自動 を押す

- ふろ自動ランプが点滅し、お湯ほりを開始します。



お湯はり終了

- お湯ほりを終わると、ふろ自動ランプが点灯に変わり保温表示を表示してふろ保温を開始します。



- 設定したふろ保温時間(**22ページ**)が経過するとふろ自動を終了します。

中止するときにはもう一度 **ふろ自動** を押す

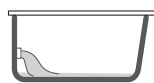
ふろ自動の動き

スイッチを押す

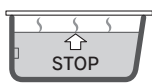
ふろ自動



お湯はりを開始



お湯はりを終了



設定したふろ温度と水位になります。

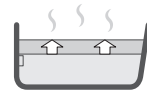
ふろ保温



自動保温

ふろ保温間隔ごとに設定したふろ温度に沸き上げます。

23ページ



自動たし湯

約4cm以上水位が下がるとたし湯を行います。



自動追いだき

おふろにつかると、設定したふろ温度に沸き上げます。

自動追いだきを「する」に設定した場合 27ページ

やけどに注意!

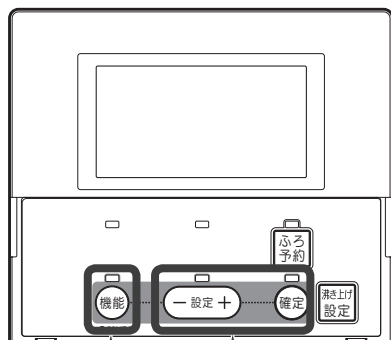
- 入浴するときは、必ず手でお湯の温度を確認してください。
- 保温中は熱いお湯が出ますので、循環口から離れてください。

お知らせ

- 残り湯を使用する場合は、できるだけ残り湯を少なくしてからふろ自動を行ってください。残り湯が多いと沸き上げ時間が長くなり、電気代が高くなることがあります。
- ふろ自動ランプが点灯に変わり音声でお湯はり終了のお知らせをした後も、数分間沸き上げを行うことがあります。
- ふろ保温中の自動たし湯はやめることができます。 24ページ

急速湯はり

ふろ自動のお湯はり時間が短くなります。



1

2・3・4

1 機能 を押す

2 「設定+」を押して「ふろ設定」を選び「確認」を押す

- 「急速湯はり」が選ばれています。

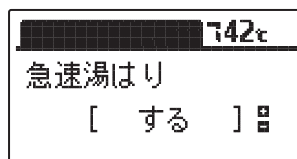
3 もう一度「確認」を押す

4 「設定+」を押して「する」または「しない」を選び「確認」を押す

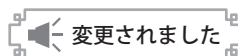
- 一度急速湯ほりを「する」に設定すると毎回急速湯はりを行います。

お知らせ

- 急速湯ほりを「する」に設定した場合は、お風呂に残り湯がない状態でふろ自動を行ってください。お湯があふれることがあります。
- 以下の場合は、急速湯はりを行いません。
 - ・試運転後2回目まで
 - ・水位設定変更後2回目まで
 - ・ふろ予約時
- 設定を途中でやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。



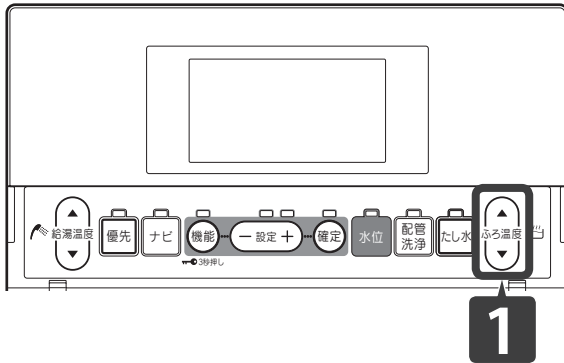
お買い求め時
しない



ふたを閉じると通常の表示に戻ります。
(約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。)

おふろの温度と水位を変える

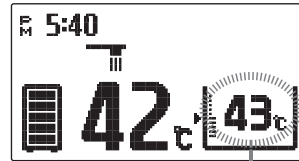
ふろ温度 おふろの温度を設定します。



1 ▼または▲を押してふろ温度を設定する

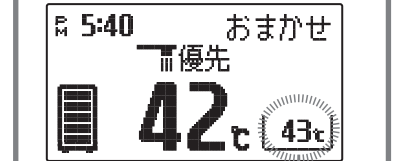
設定範囲
35~48°C (1°Cごと)

浴室リモコン

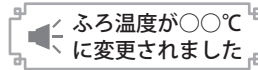


ふろ温度

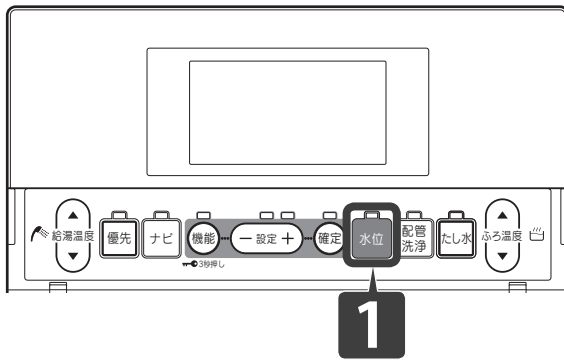
台所リモコン



ふろ温度



ふろ水位 ふろ自動のおふろの水位を変更します。

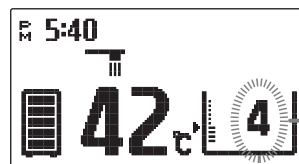


1 水位 を押して水位を選ぶ

●押すごとに以下の順に変わります。

1 (低) → 2 → … 9 → 10 (高)

●「1」は循環口の高さから約10~15cm、「2」以上は約4cmずつ増えます。



ふろ水位

お買い求め時

2



約5秒間操作しないと通常の表示に戻ります。

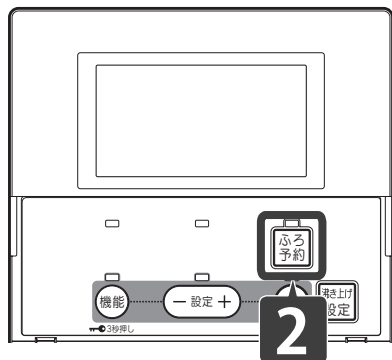
お知らせ

- 洋風バスなど浅い浴そうや循環口の位置によっては、ふろ水位を高めを設定するとお湯があふれる場合があります。また浴その大きさによっては設定水位にならない場合があります。
- 一度ふろ水位を設定すると毎回同じ量でお湯をはります。
- お湯があふれたり、水位が不安定なときは「故障かな?と思ったら」の「ふろ試運転(72ページ)」を行ってください。
- 変更を途中でやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

予約をする

ふろ予約

予約した時刻に合わせて、自動でお風呂にお湯をはります。



お知らせ

- ふろ温度とふろ水位はふろ自動と同じ設定になります。
- ふろ予約の操作は、予約時刻の30分以上前に行ってください。
(予約時刻の約10~30分前にお湯はりを開始します。)
- ふろ予約中に停電すると予約が解除されることがあります。

1

お風呂の排水栓をしてふたをする

- 循環口フィルタがついていることを確認してください。
- 浴室リモコンでふろ温度とふろ水位を確認してください。
- 現在時刻が合っていることを確認してください。

2

ふろ予約を押す

台所リモコン

ふろ予約中表示します

お湯はりが(午前・午後)
〇〇時〇〇分に予約されました

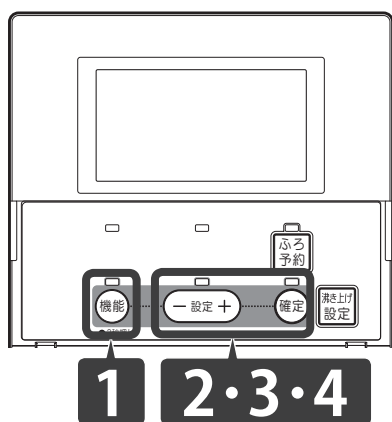
浴室リモコン

ふろ予約中表示します

解除するときにはもう一度 **ふろ予約** を押す

ふろ予約時刻

入浴したい時刻の確認や変更をします。



1

機能を押す

2

- 設定 + を押して「ふろ設定」を選び 確認を押す

3

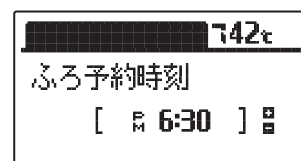
- 設定 + を押して「ふろ予約時刻」を選び 確認を押す

- ふろ予約時刻を確認してください。
- 変更をしない場合は、そのまま 確認 を押してください。

4

- 設定 + を押してふろ予約時刻を変更し 確認を押す

- 1回押すと1分、押し続けると10分単位で変わります。



お買い求め時
PM5:00(17:00)

変更されました

お知らせ

- ふろ予約中も予約時刻の確認や変更ができます。
- 確認や変更を途中でやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

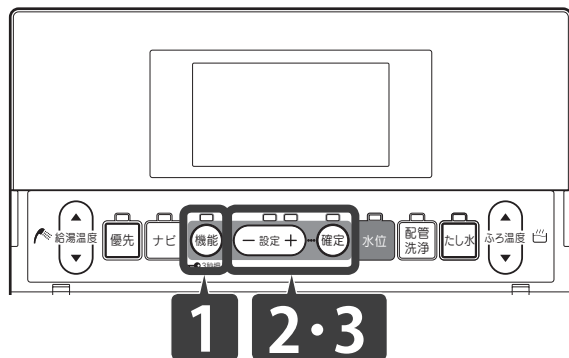
ふたを閉じると通常の表示に戻ります。
(約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。)

保温時間を変える

ふろ保温時間

ふろ保温(*)を行う時間の確認や設定をします。

※「ふろ自動の動き」参照 19ページ



1 機能 を押す

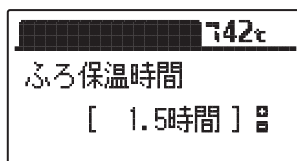
2 設定 + 確定 を押して「ふろ保温時間」を選び 確定 を押す

- ふろ保温時間を確認してください。
- 変更をしない場合は、そのまま 確定 を押してください。

3 設定 + 確定 を押してふろ保温時間を設定し 確定 を押す

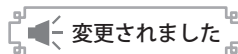
設定範囲

0～4時間 [0.5時間 (30分) 単位]



お買い求め時

2.0時間



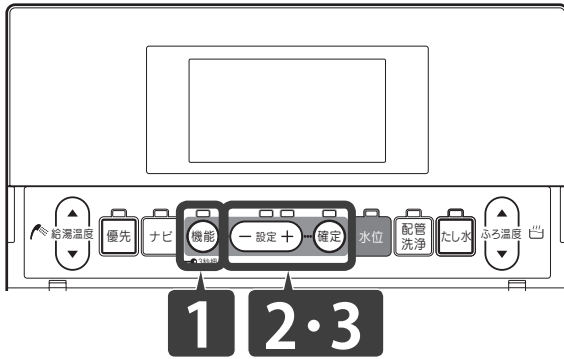
ふたを閉じると通常の表示に戻ります。
(約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。)

お知らせ

- ふろ保温時間を「0時間」に設定すると自動たし湯や自動追だきも行いません。
- ふろ保温時間が長い場合はタンクのお湯の温度が下がり、湯切れすることがあります。
- 確認や設定を途中でやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

ふろ保温間隔

自動保温中^(※)に、設定したふろ温度まで沸き上げる間隔を変更します。
※「ふろ自動の動き」参照 19ページ



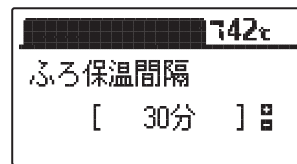
1 機能 を押す

2 設定+ を押して「ふろ保温間隔」を選び 確定 を押す

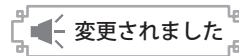
3 設定+ を押してふろ保温間隔を変更し 確定 を押す

設定範囲

10↔15↔20↔25↔30↔40↔50↔60分



お買い求め時
20分



ふたを閉じると通常表示に戻ります。
(約40秒間操作しない場合も通常表示に戻ります。)

お知らせ

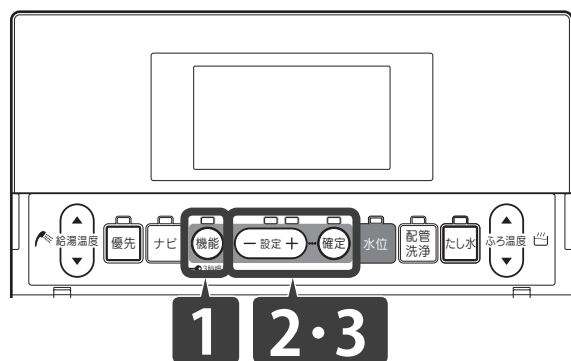
- 設定したふろ保温間隔がふろ保温時間 (22ページ) より長い場合はふろ保温は行いません。
- 変更を途中でやめる場合はふたを閉じてください。通常表示に戻ります。

自動たし湯をやめる

自動たし湯

ふろ保温中^(※)の、自動たし湯をやめることができます。

※「ふろ自動の動き」参照 19ページ



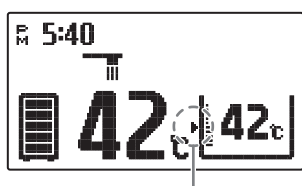
1 機能 を押す

2 設定+ を押して「自動たし湯」を選び 確定 を押す

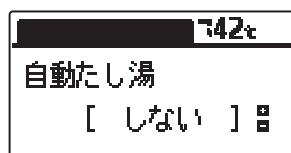
3 設定+ を押して「しない」を選び 確定 を押す

- 「する」にした場合、ふろ保温時間中に自動たし湯を行います。
- 「しない」にした場合、ふろ保温時間中におふろのお湯が減っても自動たし湯は行いません。
(自動保温や自動追いだきは行います。)

設定の確認方法



自動たし湯表示(▶)の有無で確認できます
※自動たし湯を「しない」に設定しているときは
▶が消えます。



お買い求め時
する



ふたを閉じると通常の表示に戻ります。
(約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。)

お知らせ

- 設定を途中でやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

お湯を温める

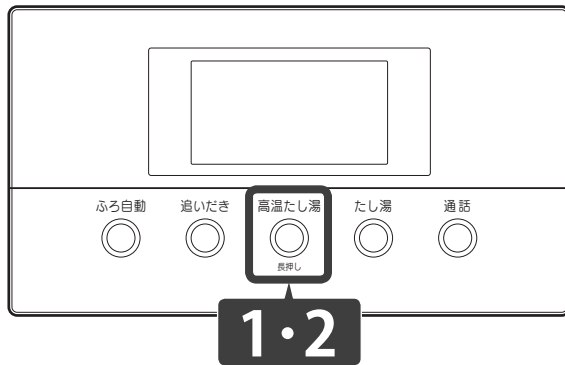
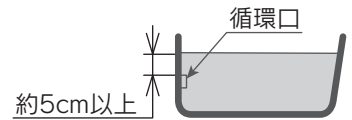
お風呂のお湯を温める場合は、高温たし湯をおすすめします。

高温たし湯

60℃のお湯を約20または30リットルたしてお風呂の温度を上げます。

必要なこと

お風呂のお湯が循環口上部から約5cm以上必要です。



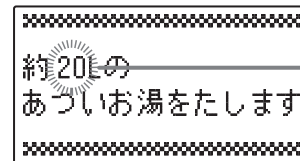
1 高温たし湯を約2秒間押す

高温たし湯



を約2秒間押す

- 表示画面の高温たし湯量「20」Lが点滅します。



高温たし湯量(点滅)

2 高温たし湯量が点滅中に 高温たし湯 を押して高温たし湯量を選ぶ

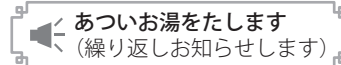
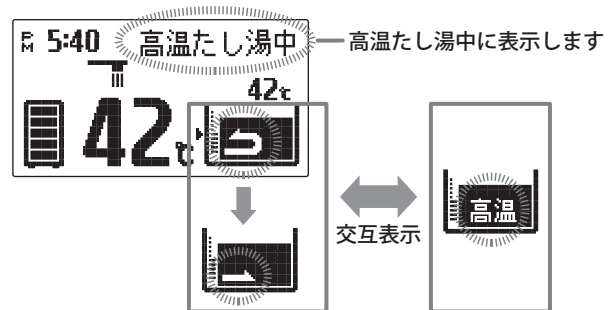
高温たし湯



- 押すごとに以下の順に変わります。

20 ↔ 30 (L)

スイッチ操作をしない状態が約5秒間続くと、選んだ高温たし湯量が確定する



やけどに注意！

- 高温たし湯中は熱いお湯が出ますので、循環口から離れてください。

お知らせ

- 選択した高温たし湯量は記憶しません。
- お風呂のお湯の有無を判断する約20秒間は、循環口から熱いお湯が出ないことがありますが異常ではありません。お湯がないと判断したときは、高温たし湯を行いません。
- タンクのお湯の温度が低いときは、60℃よりも低いお湯が出る場合があります。

中止するときは、高温たし湯量が確定した後もう一度

高温たし湯



を押す

ご使用の前に

基本の使いかた

便利な使いかた

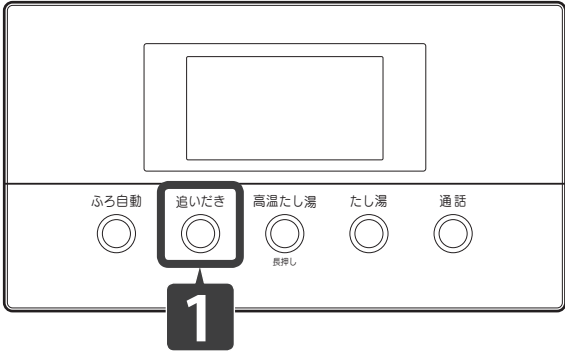
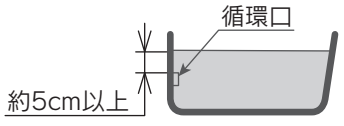
必要なときに

追いだき

お風呂のお湯を増やさずに、設定したふろ温度に沸き上げます。
〔頻繁に(長時間)追いだきを行うと、タンクのお湯の温度が下がって追いだきに時間がかかったり、湯切れをしたりすることがあります。〕

必要なこと

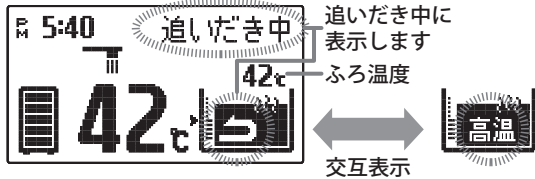
お風呂のお湯が循環口上部から約5cm以上必要です。



1 追いだき を押す

●表示しているふろ温度まで沸き上げます。 20ページ

浴室リモコン



追いだきをします
あついお湯が出ます

台所リモコン



お風呂の温度が設定したふろ温度より高い場合
お風呂の温度+約1℃まで追いだきします。(最高48℃)

中止するときにはもう一度 追いだき を押す

やけどに注意!

●追いだき中は熱いお湯が出ますので、循環口から離れてください。

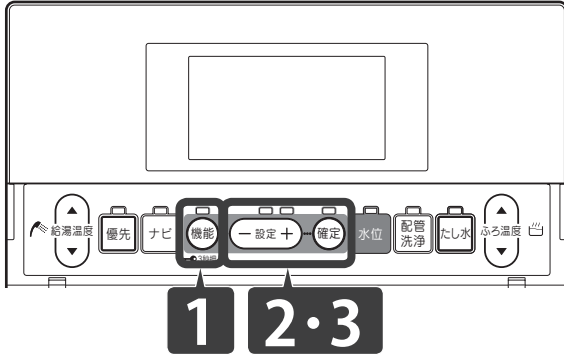
お知らせ

- 頻繁に(長時間)追いだきをする場合は、沸き増し「満タン」を行うか、沸き上げ設定を「多め」、湯量レベルを「3」または「4」にしてください。 30・43ページ
- 追いだきを長時間行うと消費電力が増えることがあります。
- タンクのお湯の温度が低い場合は、追いだきを受け付けないことがあります。
- 追**を表示中に追いだきを行った場合や追いだき中に**追**を表示した場合は、リモコンに「お湯が少なくなりました 追いだきできません」と表示し、音声で「お湯が少なくなりました」とお知らせして追いだきを中止します。 35ページ

自動追いだき

ふろ保温時間中^(※1)におふろにつかると^(※2)、設定したふろ温度に沸き上げます。

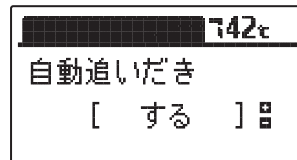
※1「ふろ自動の動き」参照 19ページ ※2 おふろの水位が約3cm上がった場合



1 機能 を押す

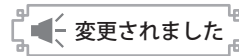
2 設定+ を押して「自動追いだき」を選び 確定 を押す

3 設定+ を押して「する」または「しない」を選び 確定 を押す



お買い求め時

しない



ふたを閉じると通常の表示に戻ります。
(約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。)

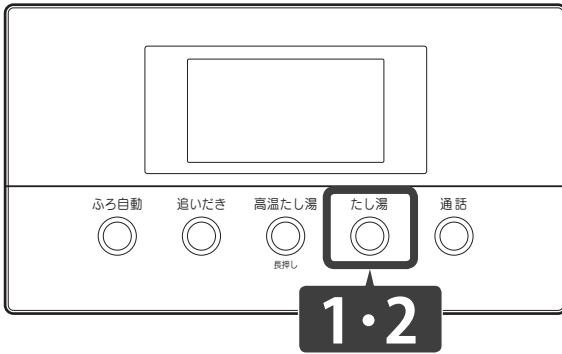
お知らせ

- おふろにつかっても水位の上昇が3cm未満の場合は、自動追いだきは行いません。
- 以下の場合は、自動追いだきを行いません。
 - ・追いだき終了から約5分間
 - ・たし水終了から約30分間
- 設定を途中でやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

お湯や水をたす

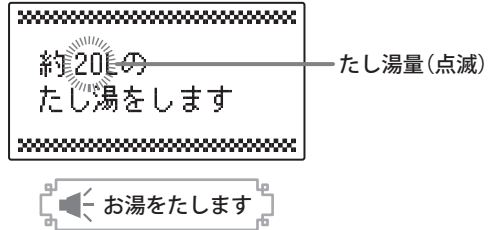
たし湯

選んだ量のお湯(*)をたして、お風呂のお湯を増やします。
※設定したふろ温度のお湯



1 たし湯を押す

●表示画面のたし湯量「20」Lが点滅して、たし湯を開始します。

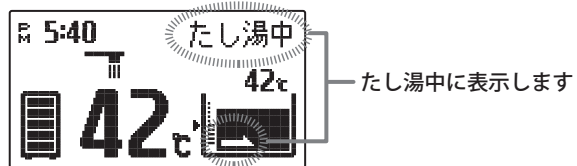


2 たし湯量が点滅中に^{たし湯}を押してたし湯量を選ぶ

●押すごとに以下の順に変わります。

20 → 40 → 60 → 80 → 100 → 10 (L)

スイッチ操作をしない状態が約5秒間続くと、選んだたし湯量が確定する



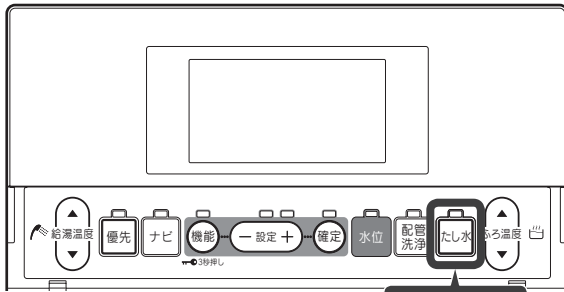
中止するときは、たし湯量が確定した後もう一度^{たし湯}を押す

お知らせ

●選択したたし湯量は記憶しません。

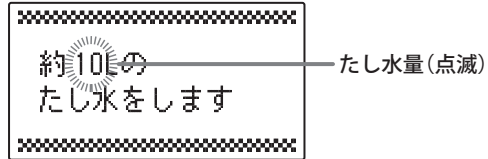
たし水

選んだ量の水をたして、お風呂の温度を下げます。



1 たし水 を押す

- 表示画面のたし水量「10」Lが点滅して、たし水を開始します。

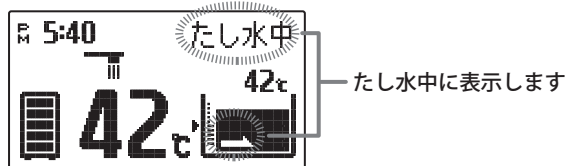


2 たし水量が点滅中に たし水 を押してたし水量を選ぶ

- 押すごとに以下の順に変わります。

10 → 20 → 30 (L)

スイッチ操作をしない状態が約5秒間続くと、
選んだたし水量が確定する



中止するときは、たし水量が確定した後もう一度
たし水 を押す

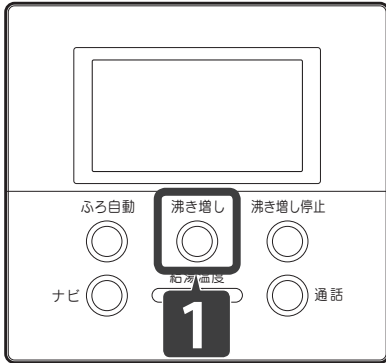
お知らせ

- 選択したたし水量は記憶しません。
- たし水量が点滅中にふたを閉じると、たし水量が確定します。

お湯が足りなくなったら

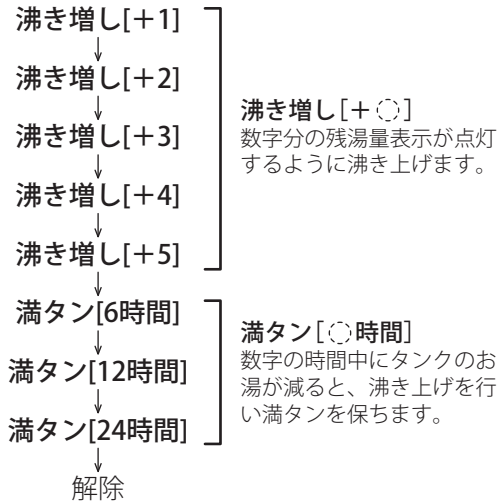
沸き増し

設定した量や時間でタンクのお湯を沸き上げます。
お知らせ表示や残湯量表示を確認して、沸き増しを行ってください。
(お知らせ表示を「切」にしているときは残湯量表示を確認して、沸き増しを行ってください。)



1 沸き増し を押して内容を選ぶ

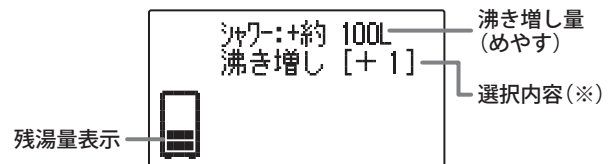
●押すごとに以下の順に変わります。
(タンクのお湯の残量によっては表示しない内容もあります。)



スイッチ操作をしない状態が約2秒間続くと、
選んだ内容が確定する

例 残湯量表示が2つのときに沸き増し[+1]を選んだ場合

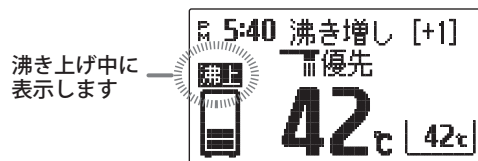
●沸き増し[+1]を選ぶと残湯量表示1目盛り分の量を沸き上げます。
※この例の場合、沸き増し[+4]、沸き増し[+5]は残湯量表示の最大量を超えるため、選択内容に表示されません。



約2秒後



●沸き上げを開始します。



お知らせ

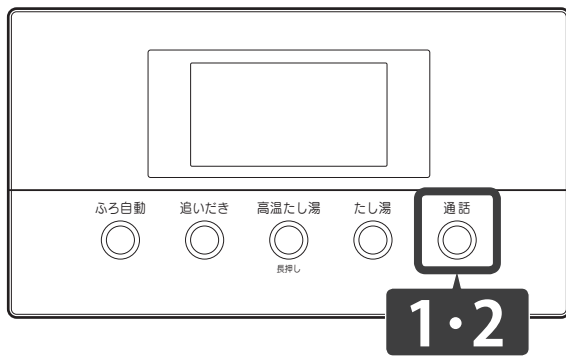
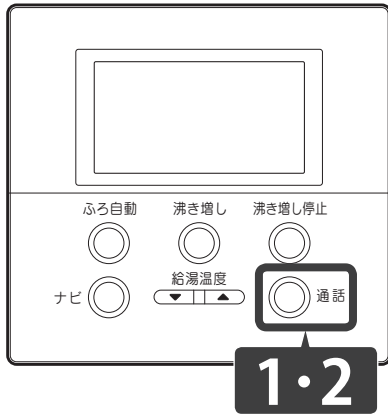
- 沸き上げには時間がかかるため、早めの沸き増しをおすすめします。
- 沸き増し量は給湯温度42℃換算のめやすです。沸き増し終了時点の残湯量表示と合わない場合があります。

中止するときにはもう一度 **沸き増し** を押す

インターホンで通話する

通話

台所と浴室で通話ができます。(同時に通話はできません。)



1 通話 を押す (通話開始)


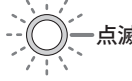
♪呼び出し音が鳴ります。
呼び出し音が終了したら通話ができます。

- 通話スイッチを押した直後は浴室リモコンが「話す」側になっています。
- リモコンから約20cm離れて話してください。話しはじめた方が優先になります。
- お買い求め時は「ハンズフリー方式」による通話です。「プレストーク方式」に切り替えることもできます。 [36・37ページ](#)

《話しをする》

リモコンに向かって話してください。

- 通話ランプの点灯で相手側のリモコンに伝わっていることを確認できます。

 点灯	「話す」側…こちらの声が相手に聞こえています。
 点滅	「聞く」側…相手の声が聞こえています。 点滅中でも相手が話していない場合は、リモコンに向かって話すすとランプが点灯に切りかわります。

《返事をする》

相手が話し終わったら、リモコンに向かって話してください。

- 相手が話している途中で話しかけると自動切り替えができず、お互いの話が途切れて聞き取れなくなります。

「話す」側と「聞く」側の自動切り替えができない場合

通話スイッチを押しながら話してください。

- 押し続けている間は「プレストーク方式」に切りかわります。
- 同時に通話スイッチを押した場合は、後から押した方が優先されます。
- 通話スイッチを押す時間が短いと通話が終了することがあります。

通話方式

●ハンズフリー方式

リモコンが話し声を認識して「話す」側と「聞く」側を自動的に切り替えますので、手を離れた状態で通話できます。

●プレストーク方式

台所リモコンから浴室に話しかけるときは台所リモコンの通話スイッチを押しながら話す方法です。浴室内の音を常時台所リモコンでモニターするので浴室リモコンからは通話スイッチを押さなくても話ができます。

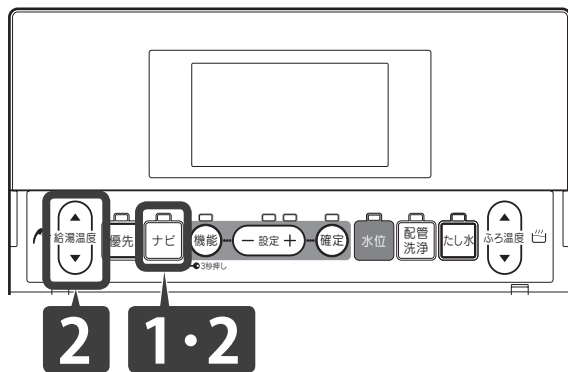
(プレストーク方式の場合、台所リモコンの通話ランプは常に点灯していますが、通話スイッチを押さないと「話す」側にはなりません。)

お知らせ

- ハンズフリー方式の場合、話し始めの音声が途切れて聞こえることがありますが、異常ではありません。
- 音声ガイドが流れているときは、通話できません。
- リモコンに近づきすぎて話すと、相手側で音声が聞きとりにくいことがありますので、約20cm離れて話してください。
- 話し声や物音がしない状態が約1分間続いた場合は通話が自動的に終了します。
- 通話開始から設定した通話時間が経過すると、自動的に終了します。 [36・37ページ](#)
- 自動的に終了するときは表示と音声でお知らせします。
- 音声ガイド音量を「0」に設定すると呼び出し音がブザー音に変わります。
- 「通話音量」の変更ができます。 [36・37ページ](#)

わが家のお湯事情を確認する

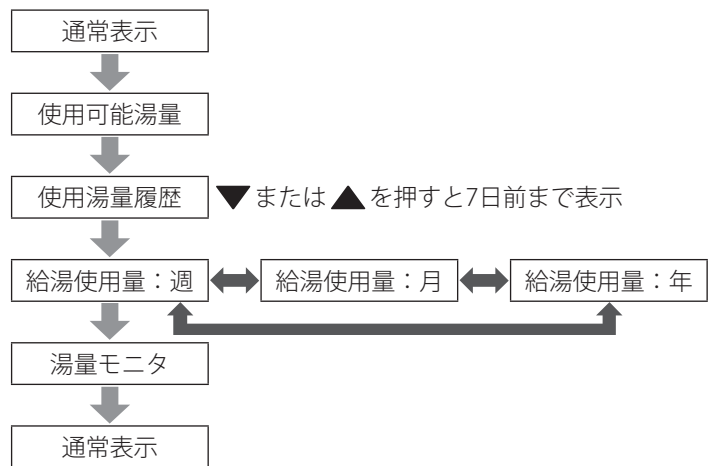
ナビ あとどのくらいお湯を使えるか、毎日どれくらいお湯を使っているかをわかりやすく表示します。



1 ナビ ・ を押す

2 ナビ ・ ・ ▼または▲を押して
確認したい内容を選ぶ

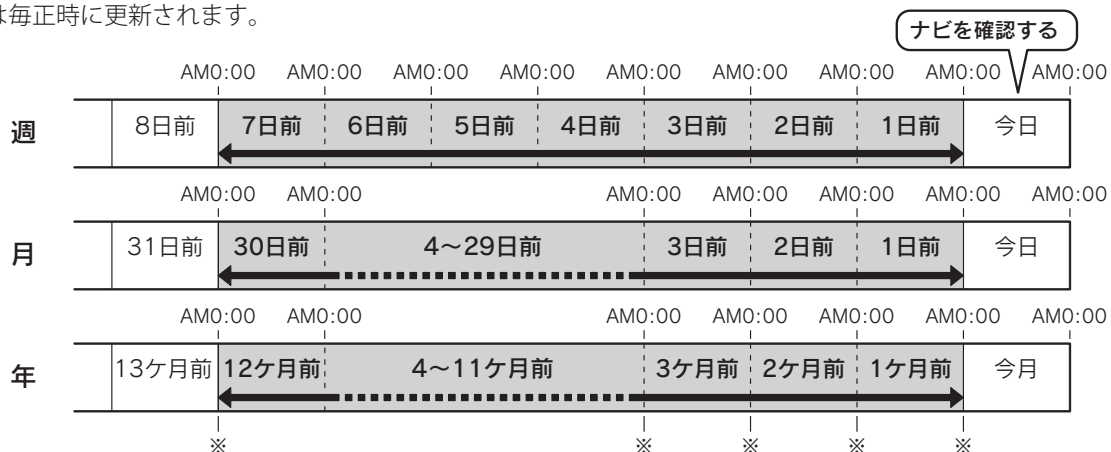
↓ : ナビ ・ を押す ↔ : ▼または▲を押す



約40秒間操作しないと通常の表示に戻ります。
(浴室リモコンはふたを閉じても通常の表示に戻ります。)

お知らせ

- 停電中の使用湯量履歴と給湯使用量は記憶されません。
- ナビで表示される「週」「月」「年」はカレンダー上の日付とは異なり、リモコンで時刻を設定した日が初日、7日で1週間、30日でひと月、12ヶ月(360日)で1年となります。
- ナビの数値は、ナビを表示したときに更新されます。
- グラフは毎正時に更新されます。



※通電した翌日から30日ごと経過した翌日のAM0:00、またはナビ履歴の初期化を行った日のAM0:00

ナビで確認できる情報

ご使用の前に

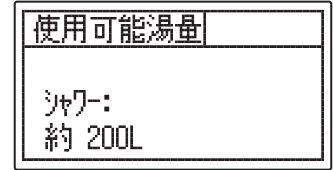
基本の使いかた

便利な使いかた

必要なときに

使用可能湯量

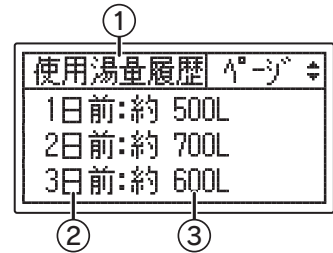
現在使えるお湯の量(めやす)を表示します。
(湯量は給湯温度42℃に換算しためやすです。)



使用湯量履歴

使用湯量履歴に切り換えると1日で使用したお湯の量を過去7日分表示します。
(湯量は給湯温度42℃に換算しためやすです。)

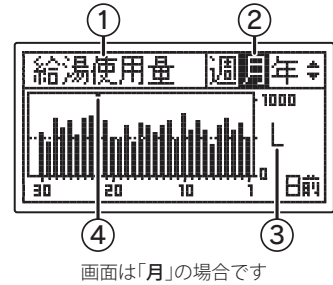
①	表示内容
②	表示期間
③	1日実績値



給湯使用量

過去(1週間・1ヶ月間・1年間)に使用したお湯の量をグラフで表示します。
(湯量は給湯温度42℃に換算しためやすです。)

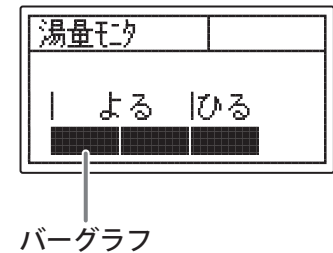
①	表示内容
②	表示期間
③	1日または1ヶ月実績値
④	更新点(※1)



湯量モニタ

沸き上げる時間帯を表示します。

沸き上げ設定	バーグラフ	沸き上げ時間帯
おまかせ 多め		1日を通じて最適なスケジュールで沸き上げを自動的に行います。
深夜のみ		夜間だけの沸き上げで昼間の沸き上げを行いません。



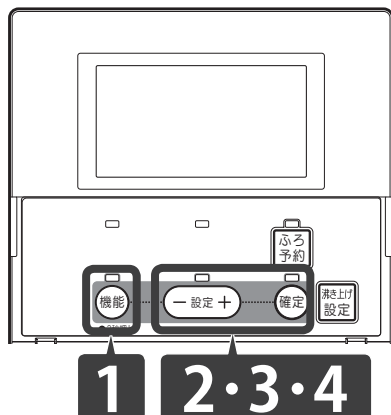
※1 更新点から右側は今月のデータです。更新点から左側は先月のデータです。
更新点は1日ごとにグラフの左側に移動します。
30日目のPM11:59からAM0:00に変わると、更新点は1日目に移動して年データが更新されます。

お知らせ表示を活用する

お知らせ表示

タンク内のお湯の量が少なくなると、使用可能湯量と追いだき情報を表示します。

(情報が表示された後もお湯や追いだきを多く使用する場合は、沸き増しを行ってください。 [30ページ](#))



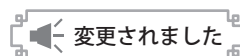
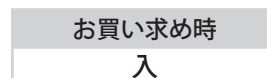
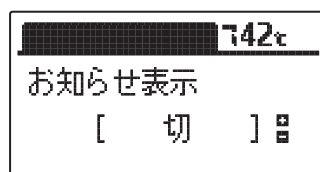
1 機能 を押す

2 -設定+ を押して「音・画面設定」を選び 確認 を押す

●「お知らせ表示」が選ばれています。

3 もう一度 確認 を押す

4 -設定+ を押して「入」または「切」を選び 確認 を押す



ふたを閉じると通常の表示に戻ります。
(約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。)

お知らせ

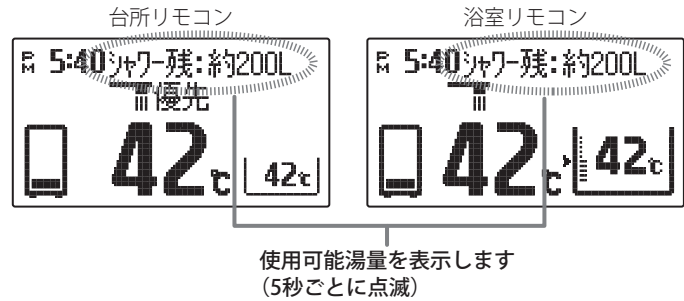
●設定を途中でやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

お知らせ表示の種類

使用可能湯量

残湯量表示が2つから1つになると、あとどれくらいお湯が使えるかのめやすを表示します。

- 給湯温度42℃で換算しためやすです。
- 台所リモコンはふたを開くと、通常の表示に戻りますが、ふたを閉じると再度表示します。
- 沸き増しなどを行い残湯量表示が2つ以上になると表示は消えます。

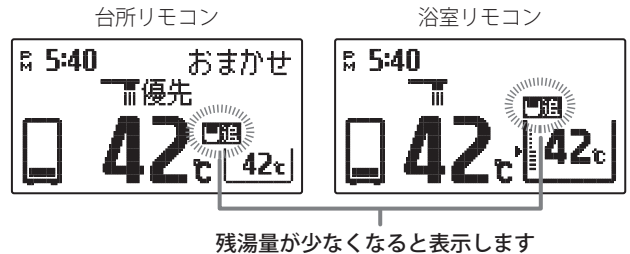


追いだき情報

タンク内のお湯が少なくなると、「追いだき注意表示」や「追いだき不可表示」を表示してお知らせします。

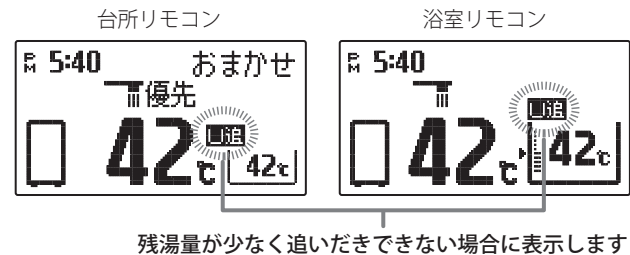
追いだき注意表示 (☑追)

- 「追いだき注意表示」のまま頻繁(長時間)に追いだきをする、湯切れを起こすことがありますので注意してください。
- 「追いだき注意表示」が表示された後もお湯や追いだきを多く使用する場合は、沸き増しを行うことをおすすめします。



追いだき不可表示 (☒追)

- 「追いだき不可表示」が表示されたまま追いだきはできません。
- 「追いだき不可表示」が表示された後も追いだきを使用する場合は、沸き増しを行い「追いだき不可表示」から「追いだき注意表示」に変わってしばらくして(*)から入浴してください。

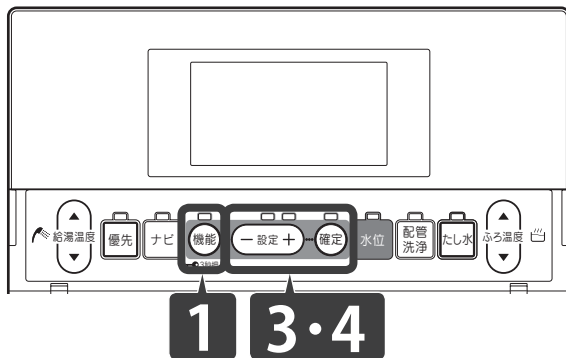
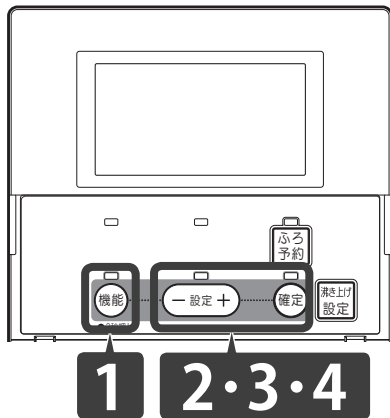


※タンク内のお湯の量や温度などの条件により異なりますが、追いだきができるまで約60分必要です。

リモコンの設定を変える

音声・画面設定

リモコンの状態をお好みで変更することができます。



1 機能 を押す

2 設定+ を押して「音声・画面設定」を選び 確定 を押す
(2の操作は台所リモコンのみです)

3 設定+ を押して変更したい設定項目を選び 確定 を押す

設定項目	設定内容
お知らせ表示 (台所リモコンのみ)	お知らせ表示の入/切を設定 34・35ページ
表示明るさ	画面の明るさを変更
表示コントラスト	画面のコントラスト(濃淡)を変更
表示白黒反転	画面の白黒反転をする/しないを設定
表示画面省エネモード	バックライトの点灯状態を変更
音声ガイド音量	音声ガイドの音量を設定
操作音量	スイッチを押したときの音量を設定
通話音量	通話時の音量を変更
通話方式 (台所リモコンのみ)	通話方式を変更
通話時間 (台所リモコンのみ)	通話が自動的に終了するまでの時間を変更

4 設定+ を押して内容を変更し 確定 を押す

●次ページの各項目を参照してください。

機能 を押すと**3**に戻り、他の項目を続けて設定できます。

ふたを閉じると通常の表示に戻ります。
(約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。)

表示画面省エネモード

●表示画面省エネモード中にリモコンを操作すると元の明るさに戻ります。
(「常に点灯」、「常に消灯」の場合は除きます。)

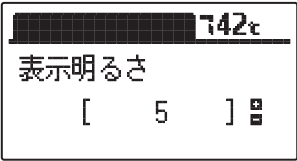
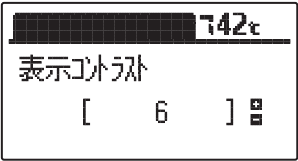

設定	内容	設定	内容
明-暗5分	スイッチ操作をしない状態が約5分間続くとバックライトを暗くします。	明-消5分	スイッチ操作をしない状態が約5分間続くとバックライトを消灯します。
明-暗25分	スイッチ操作をしない状態が約25分間続くとバックライトを暗くします。	明-消25分	スイッチ操作をしない状態が約25分間続くとバックライトを消灯します。
常に点灯	常時バックライトを点灯します。	常に消灯	常時バックライトを消灯します。

音声ガイド音量 53・54ページ

●音声ガイド音量を「0」にすると音声ガイドは消えますが、ブザー音でお知らせすることがあります。
●音声ガイド音量を「1」に設定しても、「2」と同じ音量でお知らせすることがあります。

お知らせ

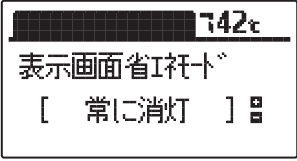
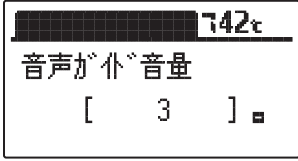

●リモコンごとに変更できます。
●設定を途中でやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

表示明るさ	表示コントラスト	表示白黒反転
 <p>変更されました</p> <p>設定内容 1(暗) ↔ 2 ↔ 3 ↔ 4 ↔ 5 ↔ 6 ↔ 7(明)</p>	 <p>変更されました</p> <p>設定内容 1(淡) ↔ 2 ↔ 3 ↔ 4 ↔ 5 ↔ 6 ↔ 7 ↔ 8 ↔ 9(濃)</p>	 <p>変更されました</p> <p>設定内容 する ↔ しない</p>

お買い求め時
4

お買い求め時
5

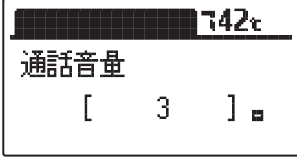
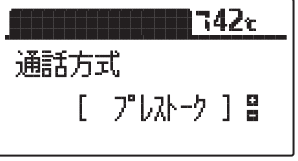

お買い求め時
しない

表示画面省エネモード	音声ガイド音量	操作音量
 <p>変更されました</p> <p>設定内容 明-暗5分 ↔ 明-消5分 ↔ 常に点灯 明-消25分 ↔ 明-暗25分 ↔ 常に消灯</p>	<p>●設定した音量で音声案内します。</p>  <p>この声でお知らせします</p> <p>変更されました</p> <p>設定内容 0(切) ↔ 1(小) ↔ 2(中) ↔ 3(大)</p>	<p>●設定した音量で操作音が鳴ります。</p>  <p>変更されました</p> <p>設定内容 0(切) ↔ 1(小) ↔ 2(中) ↔ 3(大)</p>

お買い求め時
明-暗 5分

お買い求め時
2

お買い求め時
2

通話音量	通話方式	通話時間
<p>●変更した音量で通話します。</p>  <p>この声でお知らせします</p> <p>変更されました</p> <p>設定内容 1(小) ↔ 2(中) ↔ 3(大)</p>	<p>●台所リモコンで変更します。</p>  <p>変更されました</p> <p>設定内容 ハンズフリー ↔ プレストーク</p>	<p>●台所リモコンで変更します。</p>  <p>変更されました</p> <p>設定内容 1分、5分、10～60分(10分単位)</p>

お買い求め時
2

お買い求め時
ハンズフリー

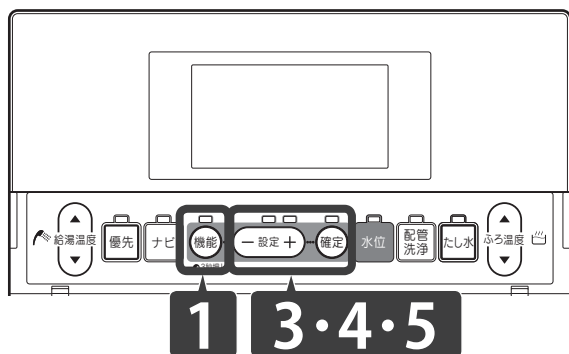
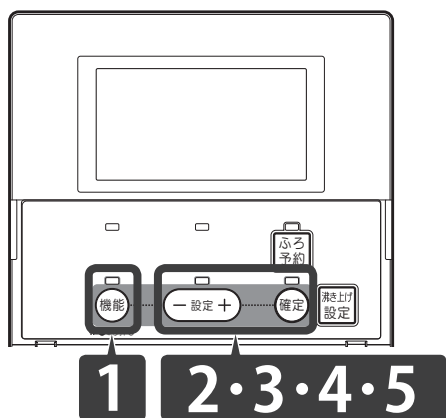
お買い求め時
30分

初期化をする

リモコン設定初期化

リモコンの設定内容をお買い求め時の状態に戻します。 **51・52ページ**

(台所リモコンは音・画面設定グループの「お知らせ表示」以外の設定内容
浴室リモコンは「自動追いだき」「ふろ保温時間」「ふろ保温間隔」「ふろ水位設定」「自動たし湯」「配管クリーン」以外の設定内容)

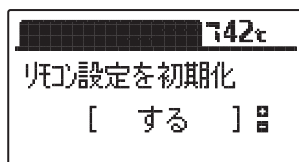


1 機能 を押す

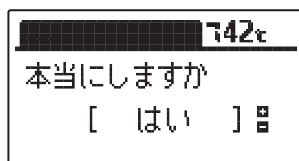
2 設定+ を押して「時刻・その他設定」を選び 確定 を押す
(2の操作は台所リモコンのみです)

3 設定+ を押して「リモコン設定初期化」を選び
確定 を押す

4 設定+ を押して「する」を選び 確定 を押す



誤操作防止の確認画面



確認画面で初期化を中止する場合

設定+ を押して「いいえ」を選び、確定 を押してください。

5 の操作は不要です。

5 もう一度 確定 を押す

- 初期化されます。
初期化前の設定は戻りません。



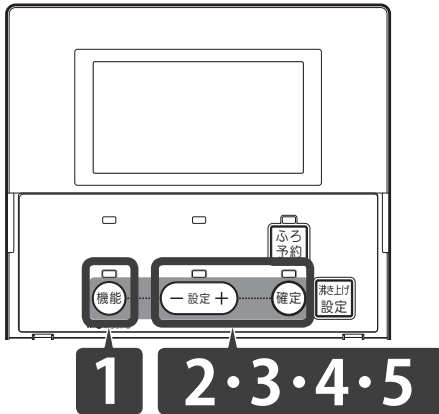
ふたを閉じると通常の表示に戻ります。
(約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。)

お知らせ

- リモコンごとに設定できます。
- 初期化を途中でやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

ナビ履歴の初期化

使用湯量履歴・給湯使用量の履歴をクリア(消去)します。



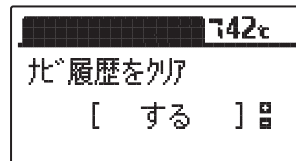
1 機能 を押す

2 -設定+ を押して「ナビ設定」を選び 確認 を押す

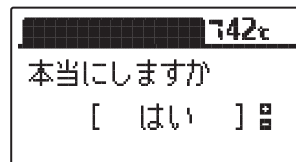
●「ナビ履歴の初期化」が選ばれています。

3 もう一度 確認 を押す

4 -設定+ を押して「する」を選び 確認 を押す



誤操作防止の確認画面



確認画面で初期化を中止する場合

-設定+ を押して「いいえ」を選び、確認 を押してください。

5 の操作は不要です。

5 もう一度 確認 を押す

●初期化されます。
初期化前のデータは戻りません。



ふたを閉じると通常が表示に戻ります。
(約40秒間操作しない場合も通常が表示に戻ります。)

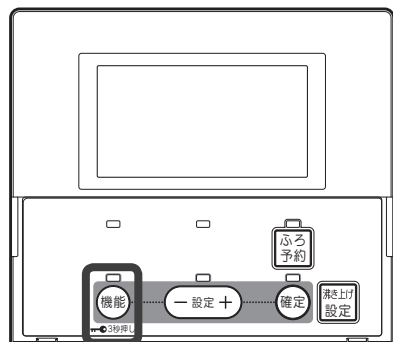
お知らせ

●初期化を途中でやめる場合はふたを閉じてください。通常が表示に戻ります。

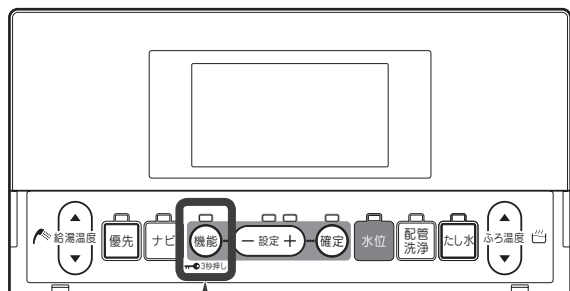
チャイルドロックを設定する

チャイルドロック

お子様のいたずらによる操作を防止します。



1



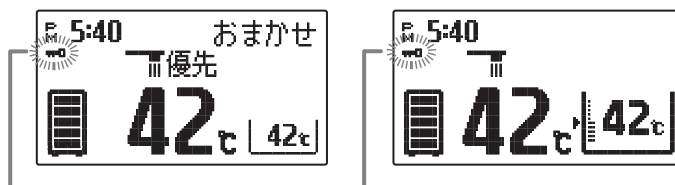
1

1 機能 を約3秒間押す

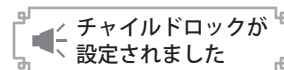
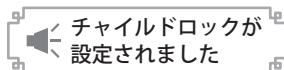
-  を表示します。
- 設定したリモコンのみチャイルドロックが有効になります。

台所リモコン

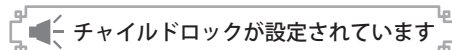
浴室リモコン



チャイルドロック設定中に表示します



- チャイルドロックを設定しても以下の操作は受け付けます。
 - ・通話
 - ・ナビ
 - ・ふろ自動の停止
 - ・ふろ予約の解除
 - ・追いだきの停止
 - ・高温たし湯の停止
 - ・たし湯の停止
 - ・たし水の停止
 - ・配管クリーンの停止
 - ・配管洗浄の停止
- その他の操作を行うと操作できないことを表示と音声でお知らせします。



解除するときは  を約3秒間押す

お知らせ

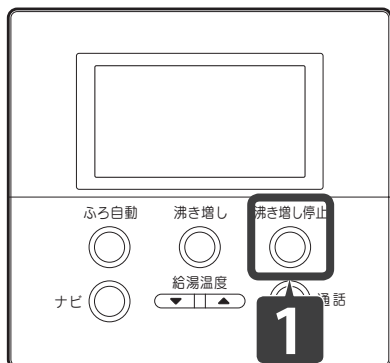
- 停電するとチャイルドロックは解除されます。

沸き上げを停止する

沸き増し停止

早めに入浴が終わったときなどに設定すると、その日の沸き上げを停止することができます。

(0:00になると沸き増し停止は自動的に解除されます。)



1 沸き増し停止  を押す

シャワー残:約 100L
沸き増し停止します

沸き増しを一時停止します
残り湯量に注意してください

5:40 沸き増し停止
優先
42℃ | 42℃

沸き増し停止中に表示します

解除するときにはもう一度  を押す

お知らせ

- 沸き増し停止中に湯切れしそうになった場合は、沸き増しスイッチを押してください。沸き増し停止が解除され、沸き増しを行います。

数日間沸き上げを停止する

停止日数設定

旅行など数日間お湯を使用しないときに設定すると、不在の間沸き上げを停止することができます。(最長30日まで)

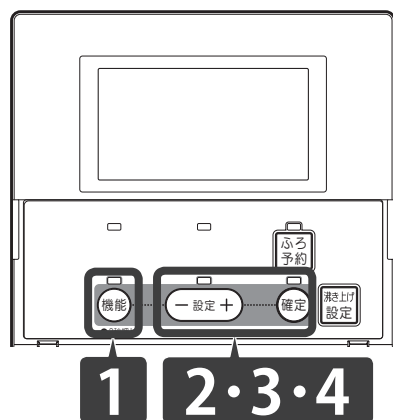
●出発日を含めた不在日数を停止日数として設定します。

例 3泊4日の旅行の場合、停止日数は3日となります。

1日目 出発	2日目	3日目	4日目 帰宅
不在 (停止日数「3日」を 設定します。)	不在	不在	お湯が使用 できます。

沸き上げしません 沸き上げしません 沸き上げます

1泊2日の旅行の場合、設定は不要です。



1 機能 を押す

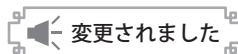
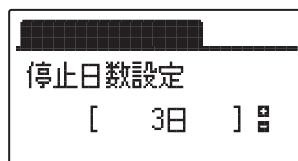
2 設定+ を押して「時刻・その他設定」を選び 確定 を押す

●「停止日数設定」が選ばれています。

3 もう一度 確定 を押す

4 設定+ を押して停止日数を設定し 確定 を押す

停止日数設定
0～30日



ふたを閉じるとリモコンのバックライトが消灯し、停止日数を表示します。
(約40秒間操作しない場合もバックライトが消灯し、停止日数)を表示します。

停止日数

3日

解除するときは停止日数設定を「0日」にする

お知らせ

- 予定より早く帰宅した場合は停止日数設定を解除し、沸き増しを行ってください。 [30ページ](#)
- 停止日数設定を解除したときには、給湯温度が55℃以上に設定されているときは、すべてのリモコンに「高温」を表示し、音声で「あついお湯が出ます」とお知らせします。
- 停止日数設定を行ったその日から沸き上げを停止します。
- 長期間使用しないと、水質が変化することがあります。1ヶ月以上使用しないときはお買い求めの販売店に連絡して、必ずタンクのお湯(水)を抜いてください。
- 設定を途中でやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

沸き上げ設定を変える


沸き上げ設定について

沸き上げ設定と湯量レベル(沸き上げ量や温度)の確認や設定ができます。

(沸き上げ設定は、タンクにお湯をためる設定を「**おまかせ**」「**多め**」「**深夜のみ**」から選択できます。)
 (湯量レベルは、選択した沸き上げ設定に対して沸き上げ量を選択できます。)

- 沸き上げ設定を「**おまかせ**」、湯量レベルを「**省エネ**」で使用することをおすすめします。
 頻繁にお湯が足りなくなるときは沸き上げ設定を「**おまかせ**」、湯量レベルを「**たっぷり**」に変更してください。

沸き上げ設定の種類と特長

沸き上げ設定の種類			沸き上げ温度	
沸き上げ設定	湯量レベル	湯量のめやす		
おまかせ 使用したお湯の量を学習し、自動で最適な量と温度に沸き上げます。 もっともおすすめる設定です。	省エネ ※お買い求め時の設定	適量 最適な量と温度に自動で沸き上げます。	60~65℃(※)	適時に、最適な量のお湯を沸き上げます。
	たっぷり	省エネの約1.2倍		
深夜のみ 深夜時間帯のみ沸き上げを行う。 湯切れの原因になることがあります。	—	適量 お湯が少なくなっても昼間時間帯の沸き上げは行いません。		夜間のみ沸き上げを行い、昼間は沸き上げを行いません。 効率的な昼間の運転が行われない設定となりますので、おすすめしません。
多め お湯をたくさん使うときにおすすめです。	1	少ない  多い		お湯が少なくなったとき。
	2			
	3			
	4		お湯を使用したとき。	

※季節、外気温によって沸き上げ上限温度は変わります。

沸き上げ設定「深夜のみ」設定にした場合

OMXは主に昼間に沸き上げを行う設定になっているため、「**深夜のみ**」設定では朝の湯量が少ない状態になっています。(この場合、沸き上げ設定を「**おまかせ**」に変更します。7日間運転を続けると学習機能により自動で湯量調整をします。)

沸き上げ設定「多め」の昼間時間帯の沸き増し

残湯量表示が2つ減ると、決められた時間内で必要なときに沸き増しを行います。

2つ減ると
沸き増し開始



湯量レベル2：最大2時間
 湯量レベル3：最大4時間
 湯量レベル4：最大6時間



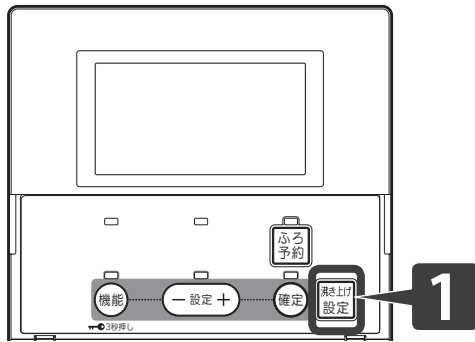
お湯の使用状況により沸き増し終了後、残湯量表示が全点灯しないことがあります。

※暖房時には、沸き増しを行わないことがあります。

お知らせ

- お買い求め時は沸き上げ設定が「**おまかせ**」、湯量レベルが「**省エネ**」に設定されています。設定を変更すると消費電力量が増えることがあります。
- 最初に電源を入れてから7日間は、学習機能のため、満タンに沸き上げる動作を行います。

沸き上げ設定



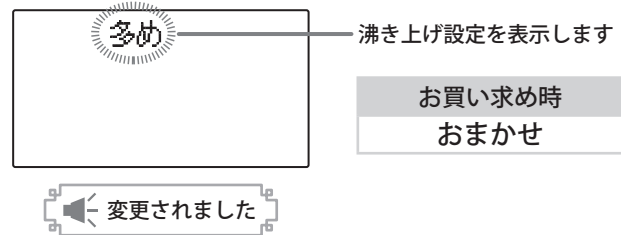
お知らせ

- 「深夜のみ」を設定すると効率的な昼間の運転が行われないので、湯切れの原因になることがあります。

おすすめしない設定です。

1 沸き上げ設定を押す

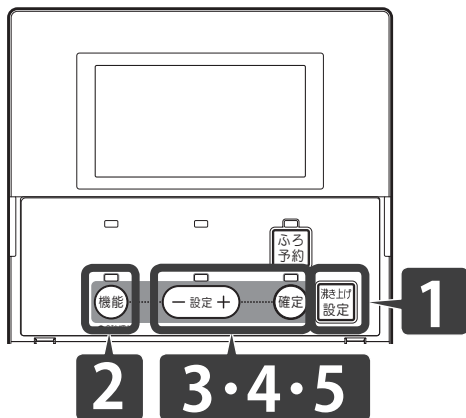
- 押すごとに「おまかせ」→「多め」→「深夜のみ」の順に変わります。



ふたを閉じると通常の表示に戻ります。
(約30秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。)

湯量レベル設定

現在設定している湯量レベルの確認や設定変更ができます。



1 沸き上げ設定を押して現在の設定を確認する

2 機能を押す

3 -設定+を押して「沸き上げ設定」を選び 確定を押す

4 -設定+を押して 1 で確認した沸き上げ設定を選び 確定を押す

- 現在設定していない沸き上げ設定の湯量レベルを変更しても、設定内容は反映されません。

5 -設定+を押して湯量レベルを変更し 確定を押す

おまかせ設定	多めレベル設定
<p>おまかせ設定 [たっぷり]</p> <p>変更されました</p> <p>設定内容 省エネ⇔たっぷり</p>	<p>多めレベル設定 [3]</p> <p>変更されました</p> <p>設定内容 1(少)⇔2⇔3⇔4(多)</p>

お買い求め時
省エネ

お買い求め時
4

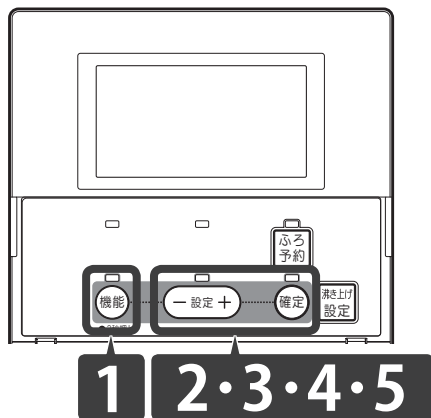
お知らせ

- 「深夜のみ」に湯量レベルはありません。
- 確認や変更を途中でやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

ふたを閉じると通常の表示に戻ります。
(約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。)

効率的な昼間の運転が行われたい設定となりますので、湯切れの原因になることがあります。

沸き上げ禁止時間設定



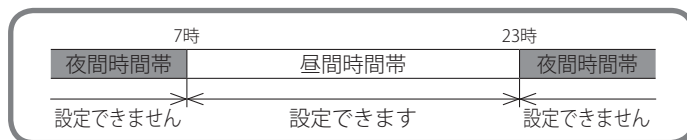
1 機能 を押す

2 -設定+ を押して「沸き上げ設定」を選び 確認 を押す

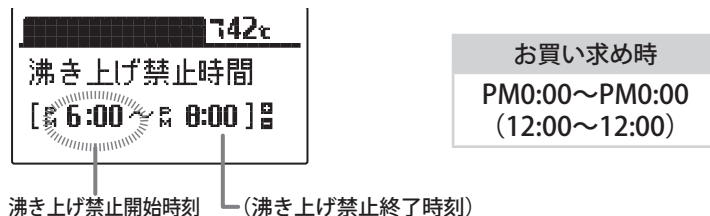
3 -設定+ を押して「沸き上げ禁止時間」を選び 確認 を押す

4 -設定+ を押して沸き上げ禁止開始時刻を設定し 確認 を押す

●昼間時間帯に1時間単位で設定できます。

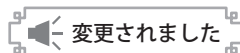


●1回押すと1時間、押し続けると早送りになります。

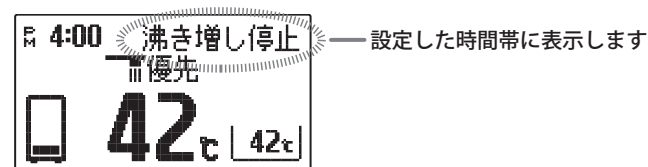
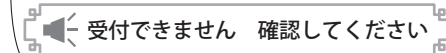


5 -設定+ を押して沸き上げ禁止終了時刻を設定し 確認 を押す

●設定した沸き上げ禁止時間が確定されます。



(夜間時間帯に重複する時間を設定して 確認 を押すと、受け付けできないことを音声でお知らせし、4に戻ります。)



ふたを閉じると通常の表示に戻ります。
(約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。)

解除するときは開始時刻と終了時刻を同じにする

お知らせ

- 一度沸き上げ禁止時間を設定すると毎日同じ時間帯に沸き上げを休止します。
- 沸き上げ禁止時間中に湯切れしそうな場合は、沸き増しスイッチを押して沸き増しを行ってください。
- 頻繁に湯切れする場合は、沸き上げ禁止時間を短くするか、設定を解除してください。
- 凍結のおそれがあるときは、沸き上げ禁止時間中でも、凍結予防のため運転を行うことがあります。
- 設定を途中でやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。
- 「おまかせ」運転で学習中は、沸き上げ禁止時間も沸き上げ運転することがあります。
- 長時間給湯しない場合は、沸き上げ禁止時間も沸き上げ運転することがあります。

おふろの配管をきれいにする

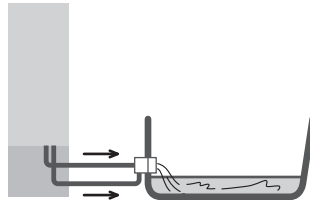
おふろの配管をきれいにする方法は「配管クリーン」の手動と自動、「配管洗浄」があります。

配管クリーン(手動)

ふろ配管内にきれいな水を流してすすぎを行います。

配管クリーン(手動)の動き

スイッチを押す

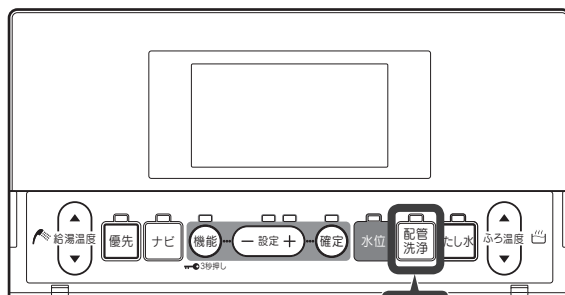
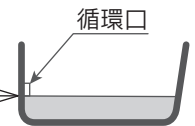


ふろ配管内にきれいな水を約5リットル流して終了します。

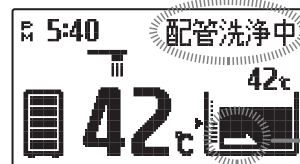
必要なこと

おふろに残り湯がない、または残り湯が循環口よりも下であることが必要です。

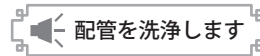
残り湯がない
または
循環口よりも下



1 配管洗浄 を押す



配管クリーン(手動)中に表示します
(は約30秒後に表示)



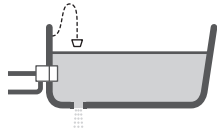
中止するときはもう一度 配管洗浄 を押す

おふろを水洗いする

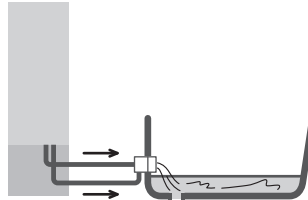
配管クリーン(自動)

ふろ自動を使用して入浴した後におふろの排水栓を抜くと、ふろ配管内にきれいな水を流してすすぎを行います。

配管クリーン(自動)の動き



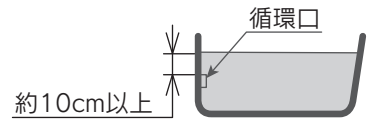
ふろ自動終了後、排水栓を抜きます。
※翌日以降でも可能です。



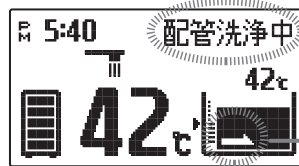
残り湯が循環口より低くなると、ふろ配管内にきれいな水を約5リットル流して終了します。

必要なこと

おふろの残り湯が循環口上部から約10cm以上必要です。



1 ふろ自動終了後、残り湯を排水する(翌日以降でも可能)



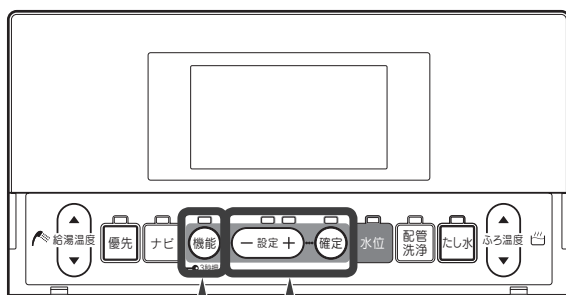
配管クリーン(自動)中に表示します

中止するときは循環口から水が流れているときに **配管洗浄** を押す

お知らせ

- 以下の場合、配管クリーン(自動)は作動しません。
 - ・ 浴そうの排水栓を抜く前に、残り湯が循環口上部から約10cm以上ないとき
 - ・ ふろ自動が終了する前に残り湯を排水したとき
 - ・ 配管クリーンの設定が「しない」になっているとき

配管クリーン(自動)の設定

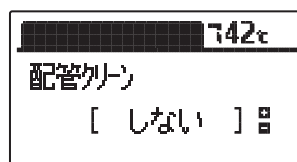


1 2・3

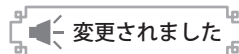
1 機能 を押す

2 - 設定 + を押して「配管クリーン」を選び 確定 を押す

3 - 設定 + を押して「する」または「しない」を選び 確定 を押す



お買い求め時
する



お知らせ

- 設定を途中でやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

ふたを閉じると通常の表示に戻ります。
(約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。)

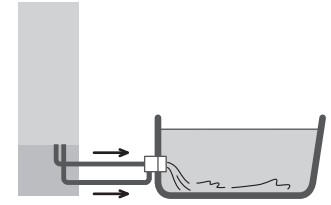
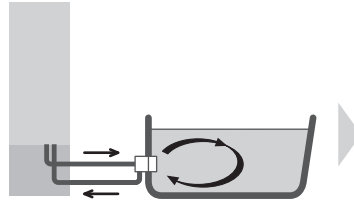
配管洗浄

配管洗浄剤を入れたおふろの残り湯をふろ配管内に循環させた後、きれいな水を流してすすぎを行います。

配管洗浄の動き



スイッチを押す



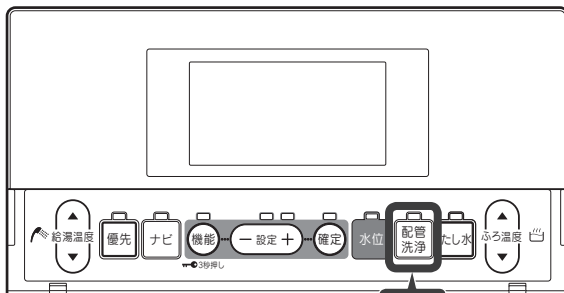
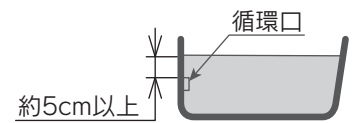
残り湯に別売の配管洗浄剤を入れ、よく溶かします。

おふろの残り湯をふろ配管内に約15分間循環させます。

ふろ配管内にきれいな水を約5リットル流してすすぎを行い、終了します。

必要なこと

おふろの残り湯が循環口上部から約5cm以上必要です。

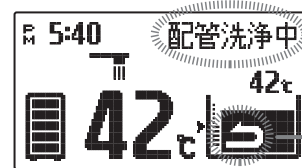


2

1 残り湯に配管洗浄剤を入れてよく溶かす

- 配管洗浄剤は強制循環式風呂釜用などを使用してください。

2 配管洗浄 を押す



配管洗浄中に表示します



中止するときはもう一度 配管洗浄 を押す

残り湯を排水して、おふろをよく水洗いする

電力契約について

電力会社との契約プランについて

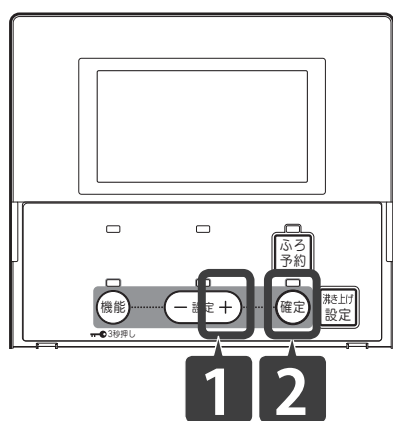
お客様の契約プランは「時間帯別契約(夜間の低料金のプラン)」をおすすめします。

電力契約プランを変更した場合

通常は工場出荷時に設定していますので変更しないでください。

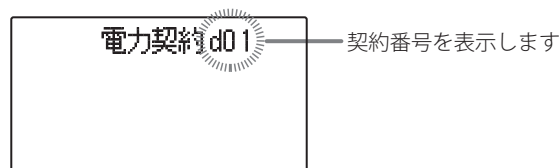
○MXは主に昼間に沸き上げを行う設定になっているため、どのような契約プランに関わらず、契約番号「d01」の設定は変更しないでください。

※以下の方法で契約番号「d01」の確認ができます



1 設定 + を約5秒間押す

- 現在の契約番号を表示しますので、確認してください。



2 確定 を押す

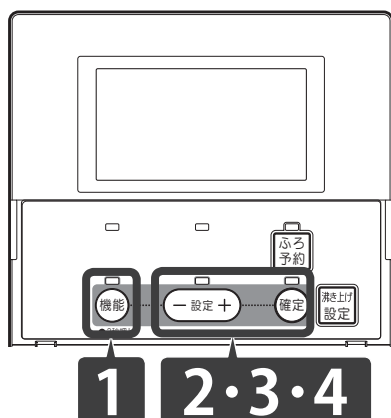
- 通常の表示に戻ります。

お知らせ

- リモコンの契約番号「d01」を変更すると思わぬ電気料金がかかることがあります。
- 電力契約の内容は各電力会社にお問い合わせください。
- 確認や変更を途中でやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

時刻を合わせる

現在時刻・時刻表示 時刻を合わせます。



1 機能 を押す

2 設定+ を押して「時刻・その他設定」を選び 確定 を押す

3 設定+ を押して変更したい設定項目を選び 確定 を押す

現在時刻……………時刻合わせ
 時刻表示 12h/24h…12h (AM・PM表示)
 24h (24時間表示)

4 設定+ を押して内容を変更し 確定 を押す

現在時刻	時刻表示
<p>変更されました</p> <p>1回押すと1分、押し続けると10分単位で変わります。</p>	<p>変更されました</p> <p>設定内容 12h↔24h</p>

お買い求め時
12h

機能 を押すと **3** に戻り、他の項目を続けて設定できます。

ふたを閉じると通常の表示に戻ります。
 (約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。)

お知らせ

- 「現在時刻を設定してください」と表示しているときは現在時刻を設定してください。
 現在時刻を表示していない場合は、機能スイッチを押すと現在時刻の設定画面を表示します。
 (現在時刻を設定しないとリモコンの操作ができません。)
- 現在時刻が合っていないと昼夜の判断が正しく行われず、電気料金が割高になることがあります。
- お買い求め時、停電した後、室内ユニット、貯湯ユニット専用ブレーカーを「切」にした後、漏電遮断器を「OFF」にした後は、現在時刻が合っていることを確認してください。
- 時刻合わせを途中でやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

リモコンの機能設定一覧

リモコンの機能で設定できる内容の一覧です。詳しくは参照ページをご覧ください。

台所リモコン

選択グループ	項目	内容	参照ページ	お買い求め時
沸き上げ設定	おまかせ設定	沸き上げ湯量レベルを設定	44	省エネ
	多めレベル設定			4
	沸き上げ禁止時間	昼間時間帯の沸き上げを休止する時間を設定 (設定はできますがおすすめしません。)	45	PM0:00~PM0:00 (12:00~12:00)
	能力制御運転	OMXでは使用しません。設定はできませんが無効です。	—	しない
ふろ設定	急速湯はり	お湯はり時間を短くする/しないを設定	19	しない
	ふろ予約時刻	入浴したい時刻の確認や変更	21	PM5:00 (17:00)
ナビ設定	ナビ履歴の初期化	使用湯量履歴、給湯使用量の履歴をクリア(消去)	39	しない
音・画面設定	お知らせ表示	お知らせ表示の入/切を設定	34	入
	表示明るさ	画面の明るさを変更	36・37	4
	表示コントラスト	画面のコントラスト(濃淡)を変更		5
	表示白黒反転	画面の白黒反転をする/しないを設定		しない
	表示画面省エネモード	バックライトの点灯状態を変更		明・暗 5分
	音声ガイド音量	音声ガイドの音量を設定		2
	操作音量	スイッチを押したときの音量を設定		2
	通話音量	通話時の音量を変更		2
	通話方式	通話方式を変更		ハンズフリー
	通話時間	通話が自動的に終了するまでの時間を変更		30分
時刻・その他設定	停止日数設定	沸き上げ停止日数を設定		42
	現在時刻	現在時刻を合わせる	50	—
	時刻表示12h/24h	時刻表示を変更		12h
	リモコン設定初期化	音・画面設定の「お知らせ表示」以外をお買い求め時の状態に戻す	38	しない

ご使用の前に

基本の使いかた

便利な使いかた

必要なときに

浴室リモコン

項目	内容	参照ページ	お買い求め時
自動追いだき(※)	人がお風呂につかると追いだきをする/しないを設定	27	しない
ふろ保温時間(※)	ふろ保温を行う時間を設定	22	2.0時間
ふろ保温間隔(※)	ふろ保温を行う間隔を設定	23	20分
自動たし湯(※)	お湯はり後の自動たし湯をする/しないを設定	24	する
配管クリーン(※)	配管クリーン(自動)をする/しないを設定	47	する
表示明るさ	画面の明るさを変更	36・37	4
表示コントラスト	画面のコントラスト(濃淡)を変更		5
表示白黒反転	画面の白黒反転をする/しないを設定		しない
表示画面省エネモード	バックライトの点灯状態を変更		明・暗 5分
音声ガイド音量	音声ガイドの音量を設定		2
操作音量	スイッチを押したときの音量を設定		2
通話音量	通話時の音量を変更		2
リモコン設定初期化	(※)以外の設定項目をお買い求め時の状態に戻す	38	しない

※リモコンの設定初期化をしても、お買い求め時の状態には戻りません。 [38ページ](#)










お知らせ

- 現在時刻を表示していない場合は、台所リモコンの機能スイッチを押すと現在時刻の設定画面を表示します。
- 機能設定中に約10秒間操作をしないと操作ガイドが表示されます。
- 機能設定を確定後に続けて他の機能を設定する場合は、機能スイッチを押してください。
他の項目に移動して設定することができます。

音声ガイド一覽

●操作の一例を表示しています。

台所リモコンでの操作

操作・条件		台所リモコンから出る音声ガイド		音声ガイド音量「0」のとき
 を押す (給湯温度を上下)	台所リモコンに優先を表示しているとき	給湯温度が50℃以下	給湯温度が〇〇℃に変更されました	浴室 「ピピッ」
		給湯温度が55℃以上	給湯温度が〇〇℃に変更されました あついお湯が出ます(*)	
	台所リモコンに優先を表示していないとき	—	ピピピピッ 変更できません 優先を確認してください	
 を押す		ふろ温度〇〇℃でお湯はりをします		
	お湯はりが終了したとき	♪おふろが沸きました(*)	浴室リモコンも同じ音声がでます	
 を押す		お湯はりが(午前・午後)〇〇時〇〇分に予約されました		
 を押す	設定	沸き増しが設定されました		
	解除	沸き増しが解除されました		
 を押す		沸き増しを一時停止します 残り湯量に注意してください		
 を押す		変更されました		
 を押す		♪	浴室リモコンも同じメロディーが鳴ります	台所/浴室 「ピーピーピーピー」
	通話が自動的に終了するとき	通話を終了します	浴室リモコンも同じ音声がでます	
リモコン設定を初期化したとき		初期化しました		
ナビ履歴を初期化したとき		初期化しました		
設定を変更し、  を押したとき		変更されました		
操作を誤ったとき		ピピピピッ 受付できません 確認してください		台所 「ピピピピッ」
 を約3秒間押す		チャイルドロックが設定されました		
チャイルドロック設定中にスイッチを押す		ピピピピッ チャイルドロックが設定されています		台所 「ピピピピッ」

※音声ガイドの音量を「1」に設定しても「2」と同じ音量でお知らせします。 **36・37ページ**

その他

条件	台所リモコンから出る音声ガイド	音声ガイド音量「0」のとき
残湯温度低下	♪お湯が少なくなりました	台所 「ピーピーピー」(3回)

ご使用の前に

基本の使いかた

便利な使いかた

必要なときに

浴室リモコンでの操作

操作・条件		浴室リモコンから出る音声ガイド		音声ガイド音量「0」のとき
浴室リモコンに優先を表示しているとき 優先 を押す	台所リモコンで設定していた温度が50℃以下	給湯温度が〇〇℃に変更されました	台所リモコンも同じ音声がでます	台所/浴室「ピピッ」
	台所リモコンで設定していた温度が55℃以上	給湯温度が〇〇℃に変更されました あついお湯が出ます(※)	台所リモコンも同じ音声がでます	台所/浴室「ピピッ」
浴室リモコンに優先を表示していないとき 優先 を押す	浴室リモコンで設定していた温度が50℃以下	給湯温度が〇〇℃に変更されました	台所リモコンも同じ音声がでます	台所「ピピッ」
	浴室リモコンで設定していた温度が55℃以上	給湯温度が〇〇℃に変更されました あついお湯が出ます(※)	台所リモコンも同じ音声がでます	台所「ピピッ」
給湯温度 を押す (給湯温度を上下)	浴室リモコンに優先を表示しているとき	給湯温度が50℃以下	給湯温度が〇〇℃に変更されました	台所リモコンも同じ音声がでます
		給湯温度が55℃以上	給湯温度が〇〇℃に変更されました あついお湯が出ます(※)	台所リモコンも同じ音声がでます
	浴室リモコンに優先を表示していないとき	—	ピピピピッ 変更できません 優先を確認してください	
ふる自動 を押す	ふる温度〇〇℃でお湯はりをします			
	お湯はりが終了したとき		♪おふろが沸きました(※)	台所リモコンも同じ音声がでます
ふる温度 を押す(ふる温度を上下)		ふる温度が〇〇℃に変更されました		
追いだき を押す	追いだきができるとき		追いだきをします あついお湯が出ます	
	追いだきができないとき (追 表示中)		お湯が少なくなりました	
たし湯 を押す		お湯をたします		
高温たし湯 を押す		あついお湯をたします(※)		
たし水 を押す		水をたします		
配管洗淨 を押す		配管を洗淨します		
水位 を押す		変更されました		
通話 を押す	♪		台所リモコンも同じメロディーが鳴ります	台所/浴室「ビ-ビ-ビ-ビ-」
	通話が自動的に終了するとき		通話を終了します	台所リモコンも同じ音声がでます
リモコン設定を初期化したとき		初期化しました		
設定を変更し、 確定 を押したとき		変更されました		
操作を誤ったとき		ピピピピッ 受付できません 確認してください		浴室「ピピピピッ」
機能 を約3秒間押す		チャイルドロックが設定されました		
チャイルドロック設定中にスイッチを押す		ピピピピッ チャイルドロックが設定されています		浴室「ピピピピッ」

※音声ガイドの音量を「1」に設定しても「2」と同じ音量でお知らせします。 36・37ページ

お知らせ

- 音声ガイド音量を「0」にしても 内の音でお知らせします。
- ♪はメロディーが鳴ることを表しています。

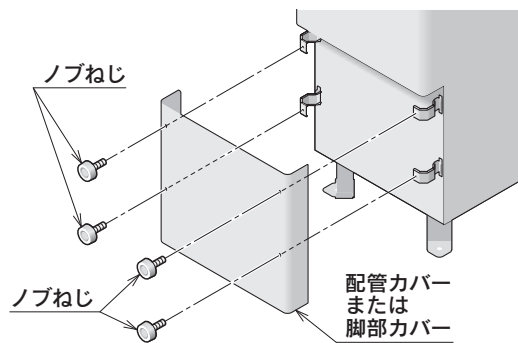
日常の点検・お手入れのしかた

⚠ 注意

- 点検・お手入れのときは手袋などの保護具を着用してください。
- 部品の分解・調整は絶対にしないでください。
- 異常がある場合はお買い求めの販売店にご連絡ください。
- 前パネルは開けないでください。

お手入れ・点検の前に

ノブねじ(4本)をはずして、脚部カバーを取はずしてから点検・お手入れを行ってください。
点検・お手入れが終わったら元通りに取付けてください。



ご使用の前に

基本の使いかた

便利な使いかた

必要なきに

毎日

水漏れの確認

機器・配管・おふろの循環口などから水漏れしていないことを確認してください。集合住宅での水漏れは階下に被害をおよぼします。(沸き上げ中は逃し弁の排水ホースから膨張水が出ます。)

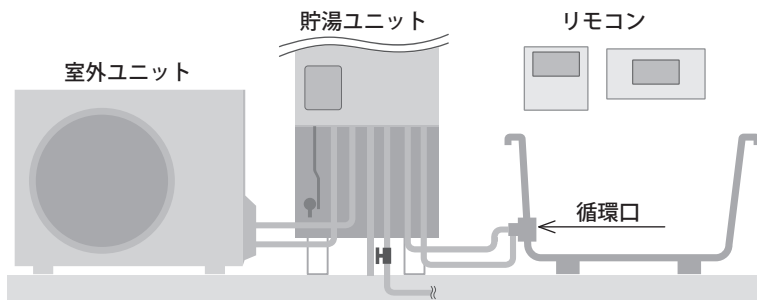
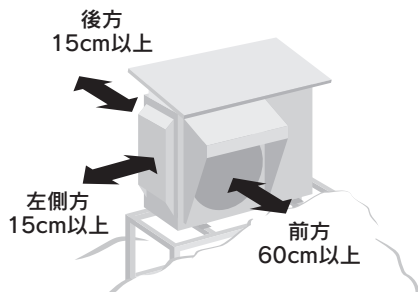
周囲の確認

機器の周囲に灯油・ガス・ガソリン・シンナーなどの引火性危険物がないことを確認してください。

適時に

室外ユニットの除雪

積雪時は室外ユニットの除雪を行ってください。除雪しないと能力低下の原因になることがあります。



周囲の掃除

機器周囲のゴミや落ち葉を掃除してください。室外ユニットの吸込口がつかると能力低下の原因になることがあります。また落ち葉などがあると、機器内に小動物が侵入して発火・発煙・故障の原因になることがあります。

リモコン・貯湯ユニット・室外ユニットの掃除

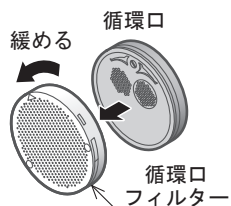
水や化学ぞうきんなどは使わず、柔らかい布でからぶきしてください。ガソリン・ベンジン・シンナー・みがき粉・ガラスクリーナーなどは使用しないでください。印刷や塗装のはがれ、傷の原因になることがあります。

配管クリーン

ふろ配管内に残っている残り湯を洗い流します。

フィルターの掃除

おふろを掃除するときはフィルターをはずし、歯ブラシなどでフィルターの汚れを掃除してください。掃除終了後は必ず取付けてください。



1ヶ月に1回以上

逃し弁の確認

警告

- 逃し弁周辺の配管は熱くなりますので、手を触れないでください。
- 逃し弁のレバーはゆっくり操作してください。逃し弁のレバーを急に上げると熱湯が勢いよく出る場合がありますので、やけどの原因になります。
- 排水時はホースや排水が熱くなることがありますので、手を触れないでください。

1 逃し弁のレバーをゆっくり上げる

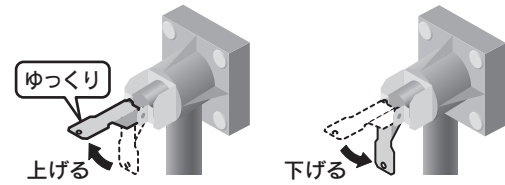
逃し弁の排水ホースからお湯が出ることを確認します。

2 逃し弁のレバーを下げる

お湯が止まることを確認します。

3 逃し弁のレバー上げ下げを数回繰り返す

湯あかやゴミを流します。



半年に1回以上

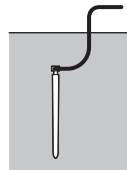
漏電遮断器の作動確認

警告

- 漏電遮断器は濡れた手で触らないでください。感電の原因になります。

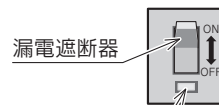
1 アースの確認をする

アース線が途中で切れていないこと、接続されていることを確認します。



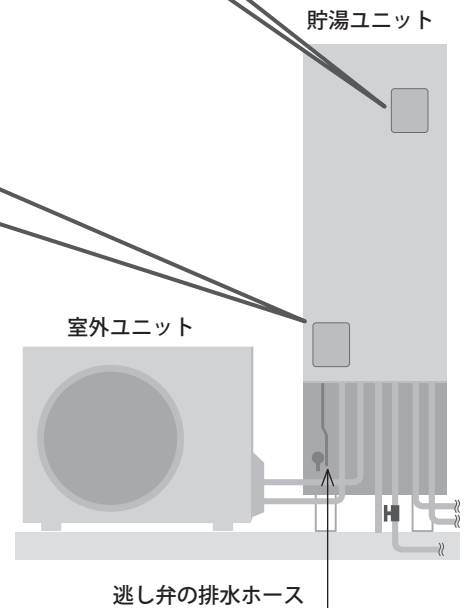
2 漏電遮断器のテストボタンを押す

「ON」から「OFF」になると正常です。



3 漏電遮断器を「ON」にする

テストボタン



1年に1回以上

配管洗浄

配管洗浄剤を使ってふろ配管を掃除します。 **48ページ**

タンクのお手入れ(水抜き)

警告

- 漏電遮断器は濡れた手で触らないでください。感電の原因になります。
- 逃し弁周辺の配管は熱くなりますので、手を触れないでください。
- 逃し弁のレバーはゆっくり操作してください。逃し弁のレバーを急に上げると熱湯が勢いよく出る場合がありますので、やけどの原因になります。
- 排水時はホースや排水が熱くなることがありますので、手を触れないでください。

1 漏電遮断器を操作する

「OFF」にした後「ON」にし、約1分後に再度「OFF」にする。

2 給水元栓を閉める

3 逃し弁のレバーをゆっくり上げる

4 排水栓を「排水」にし、排水がきれいになったら「通常」に戻す

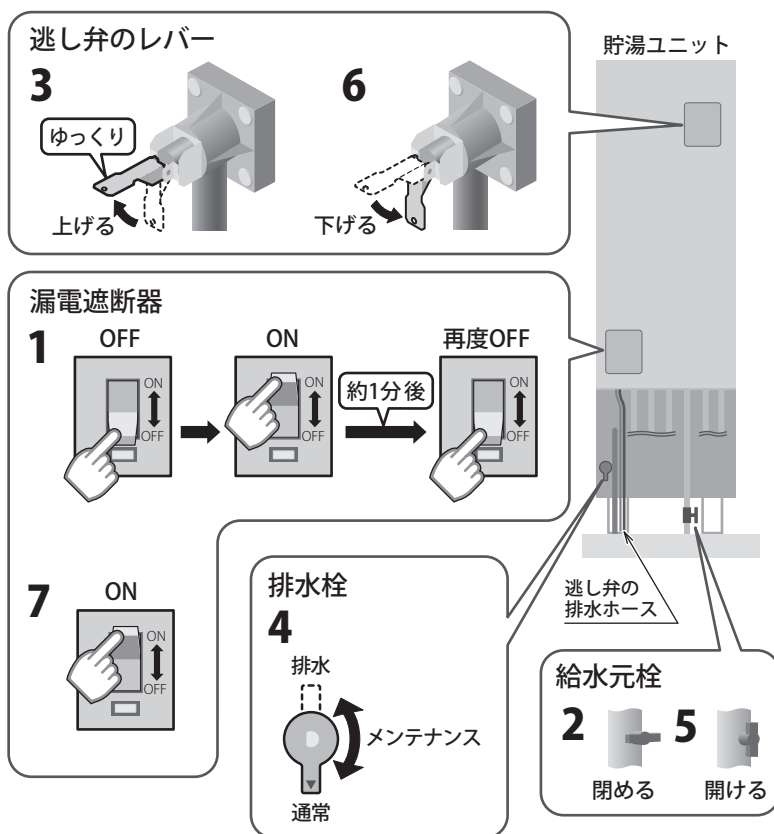
1～2分間排水してください。

5 給水元栓を開ける

逃し弁の排水ホースから連続的にお湯(水)が出ることを確認します。

6 逃し弁のレバーを下げる

7 漏電遮断器を「ON」にする



水フィルターの掃除

警告

- 漏電遮断器は濡れた手で触らないでください。感電の原因になります。
- 逃し弁周辺の配管は熱くなりますので、手を触れないでください。
- 逃し弁のレバーはゆっくり操作してください。逃し弁のレバーを急に上げると熱湯が勢いよく出ることがあるので、やけどの原因になります。
- 排水時はホースや排水が熱くなることがありますので、手を触れないでください。

水フィルターにゴミがたまるとお湯が出にくくなりますので、定期的に掃除をしてください。

1 漏電遮断器を「OFF」にする

2 給水元栓を閉める

3 逃し弁のレバーをゆっくり上げる

4 逃し弁の排水ホースから水が出なくなったら水フィルターをはずして掃除をする

水フィルターをはずしたときに配管内に残っている水が出ますが、異常ではありません。

掃除は歯ブラシなどを使用してください。フィルタを変形させたり、Oリングに傷をつけたりしないように注意してください。

※水フィルターはエアチャージ栓を兼ねています。

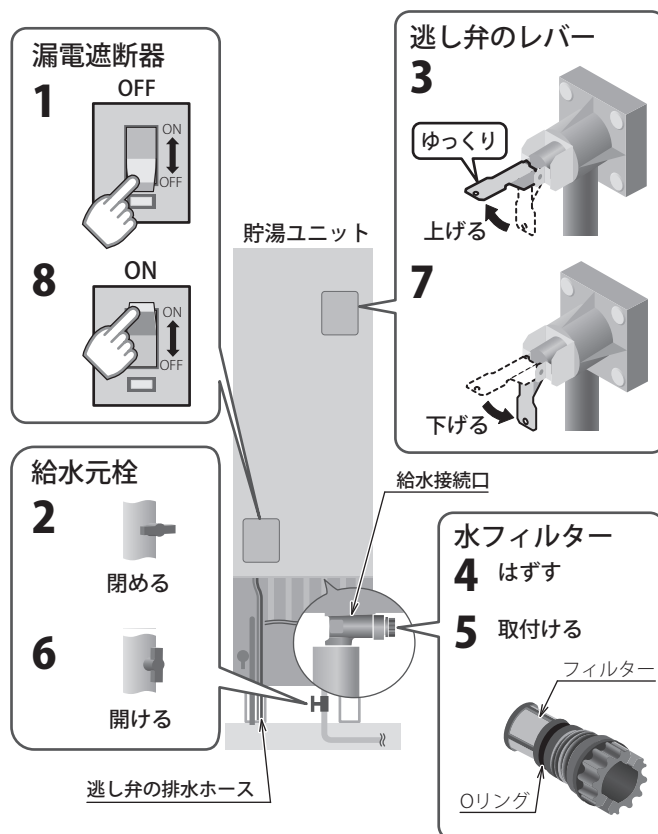
5 Oリングをきれいにふいて水フィルターを元通りに取付ける

6 給水元栓を開ける

7 逃し弁の排水ホースから連続的にお湯(水)が出ることを確認したら逃し弁のレバーを下げる

水フィルターから水漏れがないことを確認します。

8 漏電遮断器を「ON」にする



定期点検

定期点検は有料です

- 長期間で使用になりますと、機器の点検が必要になります。
機器を安心して長くご使用いただくために、1年に1回程度は定期点検を受けることをおすすめします。
- 給水用具(逆流防止装置)に関しては(公社)日本水道協会発行の「給水用具の維持管理指針」に示されている定期点検の実施をおすすめします。時期は4～6年に1回程度です。
定期点検はお買い求めの販売店にご連絡ください。

1ヶ月以上使用しないとき

- お買い求めの販売店に水抜きを依頼してください。

地震などの被害にあったとき

- 機器や配管の破損、水漏れなどを確認して、異常があればお買い求めの販売店にご連絡ください。

水抜き後の再使用方法

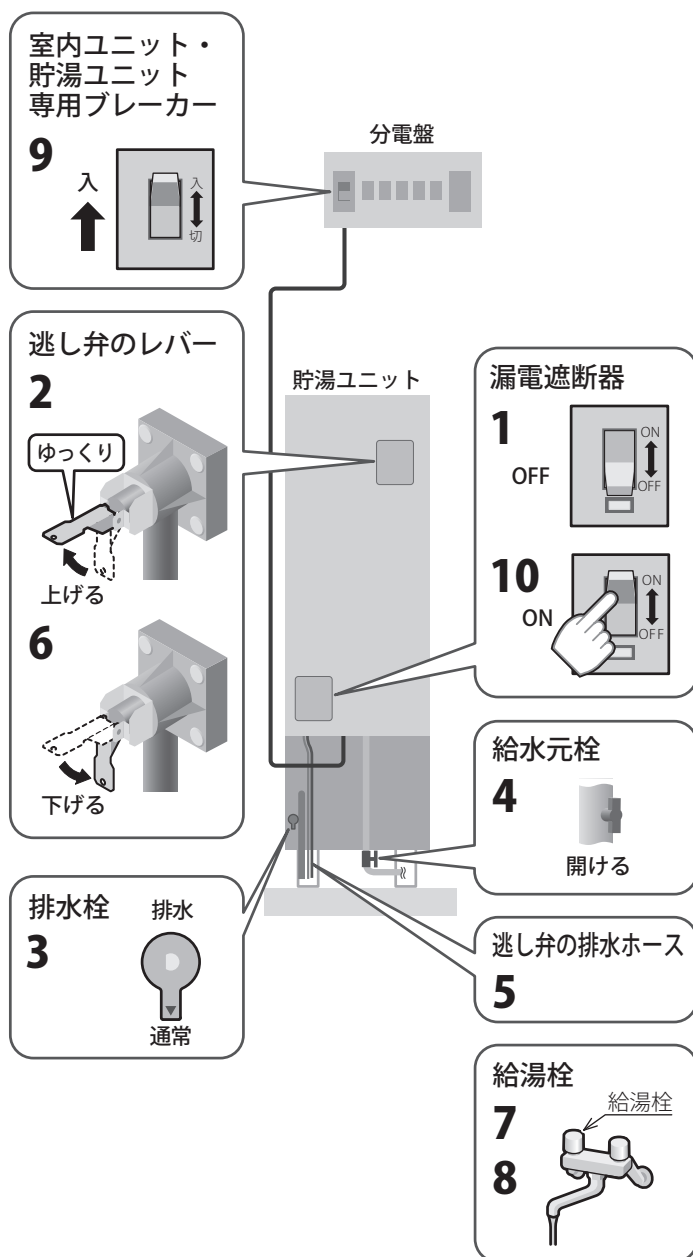
- 水抜き後に再使用するときは、タンクを満水にして「エア抜き試運転」を行ってください。
- 脚部カバーを取はずしてから行ってください。 **55ページ**

警告

- 漏電遮断器は濡れた手で触らないでください。感電の原因になります。

タンクを満水にする

- 1 漏電遮断器が「OFF」になっていることを確認する
- 2 逃し弁のレバーを上げる
- 3 排水栓が「通常」になっていることを確認する
- 4 給水元栓を開ける
- 5 逃し弁の排水ホースから連続的に水が出ることを確認する
水が出るまで20~40分かかります。
逃し弁の排水ホースから連続的に水が出れば、タンクは満水です。
- 6 逃し弁のレバーを下げる
- 7 混合水栓の給湯栓を開けて連続的に水が出ることを確認する
サーモスタット付混合水栓の場合は、40℃に設定して水を流します。
- 8 給湯栓を閉める
- 9 室内ユニット・貯湯ユニット専用ブレーカーを「入」にする
- 10 漏電遮断器を「ON」にする
現在時刻が合っていない場合は、設定し直してください。 **50ページ**
- 11 エア抜き試運転を行う
配管内とタンク内の空気を抜くため、エア抜き試運転を行ってください。 **61ページ**



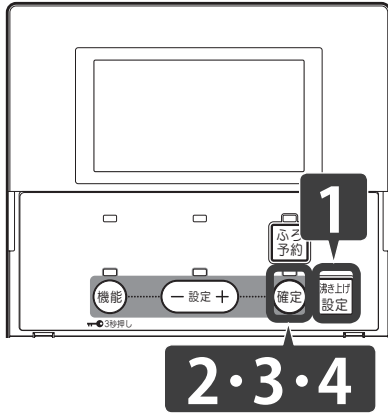
お知らせ

- 脚部カバーは元通りに取付けてください。

エア抜き試運転

水抜き後に再使用するときは、タンクを満水(60ページ)にして「エア抜き試運転」を行ってください。

- 「エア抜き試運転」は台所リモコンで行います。



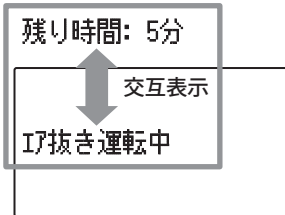
イラストはCMR-2534Pです。

1 沸き上げ設定 を約10秒間押す

エア抜き試運転

2 確定 を押す

- 「エア抜き運転中」と「残り時間:〇分」を交互に表示します。



- 表示した残り時間が経過すると「エア抜き運転完了」を表示します。

エア抜き運転完了

3 確定 を押す

- 給湯栓を開けタンク内の空気を抜いてください。
(空気混じりに出ていた水が連続的に出てくるようになったら) 給湯栓を閉めてください。



給湯栓(湯側)
あける→しめる

交互表示
[空気抜き]

4 確定 を押す

- 通常の表示に戻ります。

中止するときは

沸き上げ設定 を約10秒間押す

お知らせ

- エア抜き試運転中は浴室リモコンに「マニュアル試運転中」と表示します。
- タンクが満水になっていない状態でエア抜き試運転を行うと、「試運転異常」を表示し、エラーコードを表示して運転を停止します。確定スイッチを約10秒間押すと警報が解除され通常表示になります。タンクが満水になっていることを確認して、再度エア抜き試運転を行ってください。

凍結のおそれがあるとき

- 冬期には急な寒波のため機器や配管が凍結して破損することがありますので、凍結予防の処置を行ってください。(凍結により機器が破損した場合の修理は、保証期間内でも有料になります。)
- ふる配管も凍結を予防するために、必ず保温してください。
- 凍結のおそれがある地域では市販の電気ヒーターを配管やバルブ類に取付けて、十分な保温を行ってください。保温が充分でないと凍結予防処置を行っても効果がありません。

凍結予防

凍結予防には「凍結予防装置と市販の電気ヒーターによる方法」・「機器内のお湯(水)を抜く方法」があります。

凍結予防装置と市販の電気ヒーターによる方法

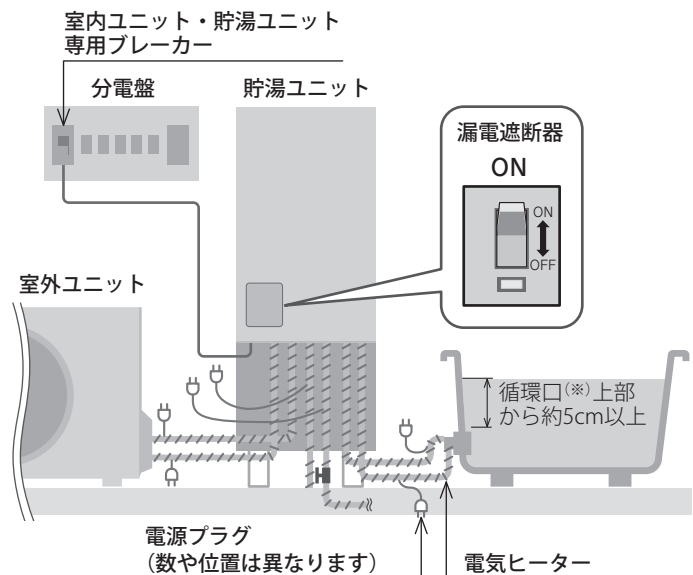
外気温が下がると自動的に凍結予防ヒーターに通電し、機器内の給水経路を保温します。
また、おふろの水を循環させてふる配管の凍結を予防します。
市販の電気ヒーターを配管やバルブ類に取付けている場合は、機器外の配管やバルブ類などを保温します。

1 室内ユニット・貯湯ユニット専用ブレーカーが「入」になっていることを確認する

2 漏電遮断器が「ON」になっていることを確認する

3 おふろの水位が循環口から約5cm以上あることを確認する (オート・給湯専用は除く)

4 電気ヒーターのコンセントを差し込む (市販の電気ヒーターを取付けている場合)



お知らせ

- 凍結予防装置は室内ユニット・貯湯ユニット専用ブレーカーを「切」にしたり、漏電遮断器を「OFF」にしたりすると作動しません。
- おふろに水が入っていない場合は、機器外のふる配管は保温されません。
- 市販の電気ヒーターを取付けていない場合は、配管やバルブ類などの凍結予防はできませんので十分に保温してください。

機器内のお湯(水)を抜く方法〔長期間使用しない場合〕

長期間使用しないときや漏電遮断器を「OFF」にするときは、この方法で行ってください。
水抜きはお買い求めの販売店に依頼してください。

お知らせ

- 再使用するときは「水抜き後の再使用方法」に従ってください。 **60ページ**
- 再使用するときまでおふろに水を入れしないでください。

凍結したとき

給湯栓を開けてもお湯も水も出ません。自然解凍するまでお待ちください。
解けて水が出るまでは、以下の手順に従ってください。

1 給水元栓を閉める

2 ときどき、給水元栓を開けてから給湯栓を開ける

〈じゃ口から水が出ない場合〉

まだ凍結しています。給湯栓と給水元栓を閉め、時間をおいて再度**2**を行ってください。

〈じゃ口から水が出た場合〉

給湯栓を閉めて**3**を行ってください。

3 すべての給水栓・給湯栓を閉め、水道メーターが回っていないことを確認する

給水・給湯配管が凍結すると、配管や給水元栓が破損することがあります。

水道メーターが回っている場合は水漏れの可能性がありますので、お買い求めの販売店にご連絡ください。

1 給水元栓
閉める

2 給湯栓
開ける

水が出ない → 閉める

水が出る → 閉める → **3** へ

●2ハンドル混合水栓
①給湯栓を開ける

●シングルレバー混合水栓
①湯側いっぱいに戻す
②給湯栓を開ける

●サーモスタット付混合水栓
①最高温度にする
②給湯栓を開ける

イラストはイメージです。水栓メーカーにより形状が異なります。

断水したとき

- 断水したときは給水元栓を閉めてください。
- 復旧したときははじめに給水栓を開けて、汚れた水が出なくなってから給水元栓を開けて使用してください。
- 脚部カバーを取はずしてから行ってください。 **55ページ**

断水時

1 貯湯ユニットの給水元栓を閉める

- 給水元栓を閉めないで、断水復旧後にタンクのお湯(水)が濁ったり、お湯(水)の出る勢いが弱くなったりすることがあります。
- 断水のお湯も水も出ません。
すべての混合水栓を開けないでください。

復旧後

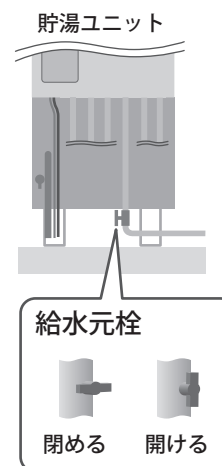
1 給水栓を開けてじゃ口から汚れた水を出す

2 じゃ口の水がきれいになったら給水栓を閉める

3 貯湯ユニットの給水元栓を開ける

お知らせ

- 脚部カバーは元通りに取付けてください。



停電したとき

- 現在時刻が合っていない場合は設定し直してください。 [50ページ](#)
- 停電中は熱いお湯が出ることがありますので、やけどに注意してください。

ご使用の前に

基本の使いかた

便利な使いかた

必要なときに

断水したときや非常時にお湯を取出す

- 断水したときや非常時は、タンクのお湯(水)を生活用水として利用できます。
- 飲用や調理には使用しないでください。やむをえず使用する場合は、必ず沸騰させてください。
- 脚部カバーを取はずしてから行ってください。 **55ページ**

取水の方法



警告

- 漏電遮断器は濡れた手で触らないでください。感電の原因になります。
- 逃し弁周辺の配管は熱くなりますので、手を触れないでください。
- 逃し弁のレバーはゆっくり操作してください。逃し弁のレバーを急に上げると熱湯が勢いよく出ることがあるので、やけどの原因になります。また、熱に強い容器でお湯(水)を受けてください。

1 漏電遮断器を操作する

「OFF」にした後「ON」にし、約1分後に再度「OFF」にする。

2 給水元栓を閉める

3 排水ホースの先端をバケツなどで受ける

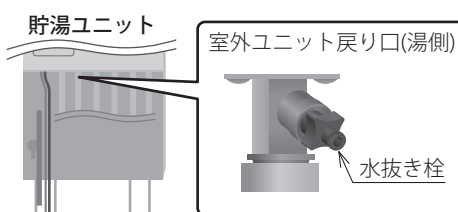
4 逃し弁のレバーをゆっくり上げる

5 排水栓をゆっくり「排水」にする

排水ホースからお湯(水)が出ます。
熱いお湯によるやけどに注意してください。
また出はじめのお湯(水)は湯あかやゴミが出ることがあります。

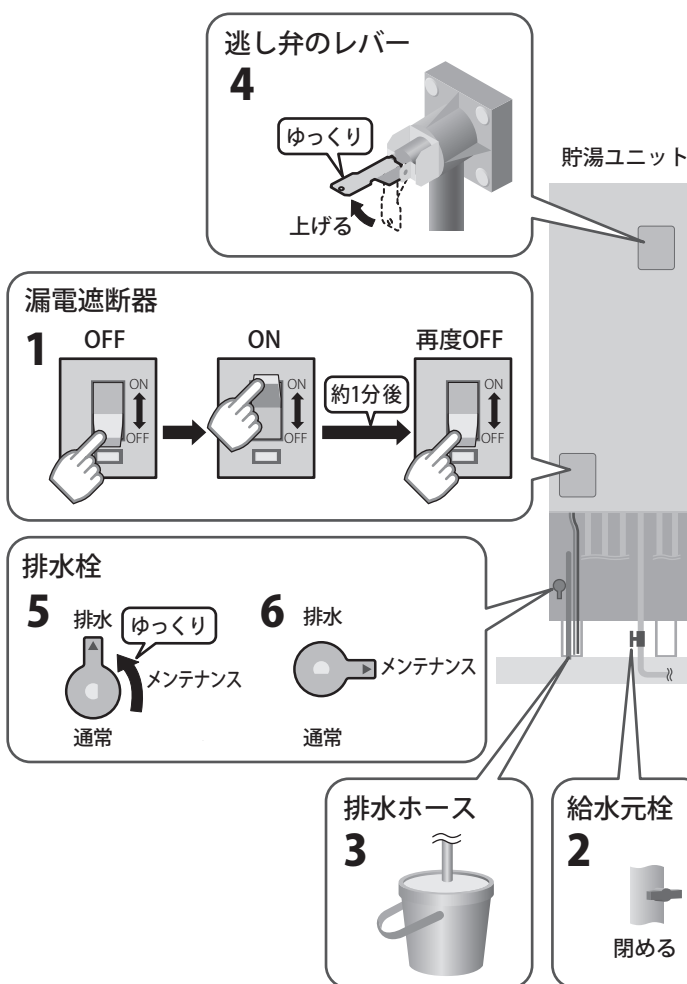
排水栓を「排水」にしてもお湯(水)の出が悪い、または出ない場合

室外ユニット戻り口(湯側)の水抜き栓を緩めてください。



6 排水栓を「メンテナンス」に戻してお湯を止める

5で水抜き栓を緩めた場合は必ず締めてください。



お湯を取出し終えたら...



注意

- 室外ユニット戻り口(湯側)の水抜き栓が緩んだ状態で排水栓を「通常」に戻すと、水抜き栓からお湯(水)が出ますので、水抜き栓が締まっていることを確認してください。

1 排水栓を「通常」に戻す

2 逃し弁のレバーを下げる

お知らせ

- 再度使用するときは「水抜き後の再使用方法」に従ってください。 **60ページ**
- 脚部カバーは元通りに取付けてください。

故障かな？と思ったら

修理を依頼する前に

次のような場合は故障ではありません。修理を依頼する前にもう一度確認してください。

こんなときは	確認してください
お湯も水も出ない	<ul style="list-style-type: none"> ●断水していませんか。断水のときは貯湯ユニットに給水されないためお湯が出ません。断水が復旧してから処置を行ってください。 64ページ ●給水元栓を閉めていませんか。開けてください。 ●配管が凍結していませんか。凍結が解消するまでお待ちください。
お湯の出が悪い	<ul style="list-style-type: none"> ●ガス給湯器や直圧式の石油給湯器に比べ、若干お湯の出が弱くなります。水道の圧力を減圧して一定の水圧に調整しているためです。 ●リモコンの給湯温度を60℃に設定し、水と混ぜて使用してください。混合水栓のタイプによっては給湯栓を全開にしてもお湯の出が悪いことがあります。 ●ふろ自動中など、給湯以外でお湯を使用しているときはじゃ口やシャワーから出るお湯の量が少なくなることがあります。 ●貯湯ユニットの給水接続口の水フィルターにごみなどがつまっていませんか。掃除してください。 58ページ ●サーモスタット付混合水栓のシャワーの勢いが弱いときは、リモコンの給湯温度を高くするとシャワーの勢いが強くなります。
シャワーやじゃ口 お湯がぬるい (設定した温度にならない) お湯が足りない	<ul style="list-style-type: none"> ●リモコンの給湯温度の表示はめやすです。 ・配管の放熱により、設定温度よりも低くなる場合があります。 ・タンクのお湯の温度が低いときは設定温度にならない場合があります。 ●配管内に残っている水が出てくる場合があります。お湯が出るまでしばらくお待ちください。 ●お湯を使いすぎていませんか。 シャワーを使うときや洗い物をするときは、お湯をこまめに止めてください。 ●逃し弁のゴミかみによりお湯(水)が漏れていませんか。 「逃し弁の確認」を行ってください。 56ページ ●給湯温度や沸き上げ設定は適切ですか。 給湯温度や沸き上げ設定を見直してください。 16・43ページ ●残り湯で追いだきやあつめを行っていませんか。 残り湯で追いだきやあつめを行う場合はタンクのお湯の温度が下がり、湯切れすることがあります。 ●頻繁に(長時間)追いだきやあつめを行ったり、ふろ保温時間が長かったりしませんか。タンクのお湯の温度が下がり、湯切れすることがあります。 ●サーモスタット付混合水栓を使用してぬるいときは、リモコンの設定温度を確認してください。お湯の温度を安定させるためリモコンの給湯温度を混合水栓の設定温度より約10℃以上高めに使用してください。 ●沸き上げ中にお湯を使用していませんか。 ●出湯配管が水漏れしていませんか。 ●貯湯ユニットの排水栓が「排水」になっていませんか。 ●1箇所の混合水栓のみお湯の温度がおかしいときは、混合水栓の故障の可能性があります。
お湯の温度が上下したり 水になったりする	<ul style="list-style-type: none"> ●次の場合が考えられます。 ・シャワーやじゃ口でお湯を使用中に、ふろ自動・高温たし湯・あつめ・追いだき・たし湯・たし水・配管クリーン・配管洗浄を行ったとき。 ・お湯を出したり止めたりをくり返したとき。 ・2箇所以上でお湯を使用したとき。 ・シャワーを確実に止めずに、ふたたびシャワーを出したとき。 ・沸き上げ中にお湯を使用したとき。 ・水道の圧力が変動していたとき。 ・少ししかお湯を出していないとき。(水になります。)
お湯から油が出る お湯がくさい	<ul style="list-style-type: none"> ●初めて使用するときは、配管工事のときの油や臭いがお湯に混ざって出ることがありますが、しばらくすると消えます。
給湯温度が変更できない	<ul style="list-style-type: none"> ●操作しているリモコンが優先になっていないためです。優先を切換えてください。
お湯が白く見える	<ul style="list-style-type: none"> ●水中に溶けていた空気が細かい泡となっているためです。異常ではありません。
汚れたお湯が出る	<ul style="list-style-type: none"> ●断水や近くで水道工事はありませんでしたか。 ●タンクのお手入れを行っていますか。 57ページ

ご使用の前に

基本の使いかた

便利な使いかた

必要なきに

こんなときは	確認してください
浴そうのお湯(水)が青く見える	●光の波長の関係で浴そうやお湯(水)が青く見えることがあります。
浴そうや洗面用具などが青くなる	●配管(銅配管)から溶出したわずかな銅イオンと、石けんなどに含まれる脂肪酸が反応して浴そうや洗面用具などが青くなる場合がありますが、異常ではありません。 (使いはじめに発生しやすく、時間の経過とともに発生しにくくなります。汚れを放置すると取れにくくなるので、こまめに掃除してください。汚れが取れにくい場合は、中性洗剤を使用するか、つけ置き洗いをすると効果的です。その後、水で十分に洗い流してください。)
循環口から泡が出る	●機器内でお湯の中に空気が混入したり、水中に溶けていた空気が分離したりするためです。故障・異常ではありません。
循環口から水が出る	●ふろ保温・高温たし湯・あつめ・追いだき・たし湯の開始後しばらくは、配管内に残っている水が出てくる場合があります。 ●外気温が低いときは凍結予防のため循環ポンプが作動して、配管内に残っている水が出てくる場合があります。 ●配管クリーン(自動)を「する」または「on」に設定している場合は、おふろの排水栓を抜き、残り湯が循環口付近になると自動的に水を流します。 47ページ
お湯はり中やたし湯中に循環口からお湯が出たり止まったりする	●お湯の温度や量をチェックしながらお湯をはっています。故障ではありません。
お湯はり終了時刻が予約した時刻にならない	●現在時刻が合っていることを確認してください。 ●残り湯の状態や水圧などの条件により前後します。
ふろ温度や水位が設定通りにならない	●ふろ保温を中止したとき、たし湯やたし水をしたときは、おふろの温度が低くなったり、お湯の量が多くなったりすることがあります。 ●お湯はり中におふろの温度を変更すると、変更した温度より高くなる場合があります。 ●お湯はり終了前に入浴したり、循環口フィルターのゴミづまりや確実に取付けられていなかったりすると、おふろの温度やお湯の量が設定通りにならないことがあります。 ●設定した水位にならないときは「ふろ試運転」を行ってください。 72ページ
追いだきやあつめをしても熱くならない	●もっと熱くしたいときは、もう一度押してください。 ●タンクに使えるお湯が充分あっても、タンクのお湯の温度が低いときは、追いだきに時間がかかります。「沸き増し」をしてください。 30ページ ●循環口フィルターにゴミがつかまっていませんか。掃除してください。 55ページ
追いだき・あつめ・ふろ保温に時間がかかる	●タンクのお湯の温度が低いときは追いだきやふろ保温に時間がかかります。「沸き増し」をしてください。 30ページ
追いだきやあつめができない	●タンクのお湯の温度が低いときは追いだきやあつめができないことがあります。 ●おふろのお湯が循環口上部から約5cm以上ないと追いだきやあつめはできません。 ●循環口フィルターにゴミなどがつかまっていませんか。掃除してください。 55ページ ●断水しているときは追いだきできません。
ふろ保温中に自動たし湯しない	●お湯が減ってもすぐに自動たし湯しないことがあります。 ●「ふろ保温時間」を「0」に設定していませんか。 22ページ 「0」に設定していると自動たし湯は行いません。 ●「自動たし湯」を「しない」または「oFF」に設定していませんか。 24ページ
高温たし湯やあつめ(高温たし湯)できない	●おふろのお湯が循環口上部から約5cm以上ないと高温たし湯できません。
高温たし湯やあつめ(高温たし湯)をしても熱いお湯が出ない	●タンクのお湯の温度が低いときは、高温のお湯が出ません。
ふろ自動を始めると濁ったお湯が出る	●入浴剤を使用した後は、配管クリーンをしないと配管内の残り湯が混入し、濁ったお湯が出ることがあります。特に濁り系の入浴剤を使用した後は目立ちます。
おふろの残り湯を排水しても配管クリーンをしない	●「配管クリーン」(自動)を「しない」または「oFF」に設定していませんか。 47ページ ●以下の場合は配管クリーン(自動)を「する」または「on」に設定していても作動しません。 ・おふろの排水栓を抜く前に、残り湯が循環口上部から約10cm以上ないとき ・ふろ自動が終了する前に、残り湯を排水したとき
配管洗浄しない	●おふろの残り湯が循環口上部から約5cm以上ないときは、すすぎ(配管内にきれいな水を流す)のみを行います。

	こんなときは	確認してください
ナビ	使用可能湯量があるのにふろ自動や追いだきができない	●タンクに使えるお湯が充分あっても、タンクのお湯の温度が低いときは、ふろ自動や追いだきができないことがあります。
	使用可能湯量があるのに熱いお湯が出ない 高温たし湯で熱いお湯が出ない	●タンクに使えるお湯が充分あっても、タンクのお湯の温度が低いときは、高温のお湯が出ません。

ご使用の前に

基本の使いかた

便利な使いかた

必要なときに

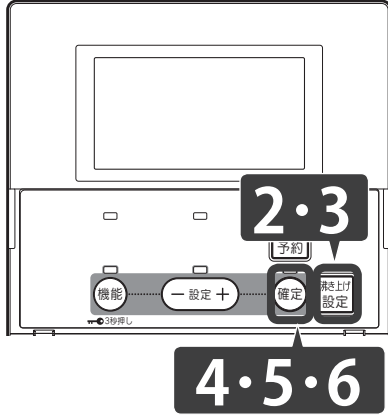
こんなときは	確認してください
沸き上げ設定が「おまかせ」で湯切れした	●「おまかせ」設定では過去7日間のお湯の使用量から1日に沸き上げる湯量を決定します。来客等で多量のお湯を使用するなど、使用量が不規則なときは湯切れすることがあります。「沸き増し」を行うか、沸き上げ設定を「多め」に設定してください。 30・43・44ページ
沸き上げ設定が「深夜のみ」で湯切れした	●OMXは主に昼間に沸き上げを行う設定になっていますので、「深夜のみ」設定した場合は、湯量不足になることがあります。「沸き増し」を行うか、沸き上げ設定を「おまかせ」に設定してください。 43・44ページ
沸き上げが停止した	●電圧が急に大きく変動した場合は保護のために停止することがあります。約3分後に自動的に再開します。
沸き増し停止中や沸き上げ禁止時間中に沸き上げをする	●室外ユニットの凍結予防のため、外気温が低い場合は、沸き上げすることがあります。
貯湯ユニットの排水口・排水配管から水が漏れる 逃し弁の排水ホースからお湯(水)が出る	●沸き上げ中はタンクの水が膨張し、逃し弁の排水ホースから水が出ます。異常ではありません。 ●沸き上げ中以外のときは、逃し弁のレバーを数回上下に動かした後、レバーを下げて水が止まることを確認してください。漏れたままにしておくと、タンクのお湯の温度低下や湯量不足により水道代、電気代が高くなることがあります。 ●逃し弁のゴミかみによりお湯(水)が漏れることがあります。「逃し弁の確認」を行ってください。 56ページ
貯湯ユニットから音がする	●設置後や部品交換後、エア抜きのために熱交換ポンプが自動的に約10分間作動することがあります。異常ではありません。
室外ユニットから水や湯気が出る	●室外ユニットについた霜を取除くと、水や湯気となり出てきます。
室外ユニット底面から水が漏れている	●外気温や湿度によって、底面に結露することがあります。
室外ユニットが霜で白くなる	●冬期は運転中に霜がつくことがあります。
室外ユニットの運転音が大きい	●冬期など給水温度が下がると能力を上げて運転するため運転音が大きくなる場合があります。
お湯がなくなった お湯がなくなりそう	●「沸き増し」をしてください。 30ページ
朝になってもタンクのお湯がいっぱいにならない (残湯量表示がすべて点灯)しない	●OMXは主に昼間に沸き上げを行う設定になっていますので、「おまかせ」設定では朝の湯量が少ない状態になっています。7日間運転を続けると、学習機能により自動で湯量調整をします。湯量モニターを確認してください。 43・44ページ ●冬期に外気温が低く、室外ユニットの能力が低下するときは、タンクいっぱいに沸き上がらないことがあります。 ●室外ユニットが雪で埋もれている場合は能力が低下してタンクいっぱいに沸き上がらないことがあります。除雪を行ってください。 ●沸き上げ中にお湯を多く使うと、タンクいっぱいに沸き上がらないことがあります。 ●沸き上げ中に長時間の停電が起こると、タンクいっぱいに沸き上がらないことがあります。
お湯の使用量が少ないのに湯切れする	●ふだんお湯の使用量が少なく、数日おきにお湯はりするご家庭では、お湯はりする日に湯切れすることがあります。早めに「沸き増し」をしてください。または沸き上げ設定を「多め」に変更してください。 30・43・44ページ

こんなときは	確認してください
リモコンに何も表示しない	<ul style="list-style-type: none"> ●停電していませんか。 ●屋内のブレーカが「入」になっていますか。
リモコン表面が熱く感じる	●使用中は表示画面が点灯しますので、熱く感じる場合があります。
リモコン表示が表示画面省エネモードにならない 表示画面のバックライトが暗い、または消灯する	●表示画面省エネモードの設定を確認してください。 36・37ページ
スイッチ操作ができなくなった	●誤操作防止のチャイルドロックがかかっていませんか。 チャイルドロックを解除してください。 40ページ
音声案内をしない、または小さくなった	<ul style="list-style-type: none"> ●音声ガイド音量の設定を確認してください。 36・37ページ ●スピーカーに水がたまると音声小さくなる場合があります。 水をふきとってください。
操作音がしない、または小さくなった	●操作音量の設定を確認してください。 36・37ページ
操作していないのに音が出る	●他のリモコンで給湯温度を変更したときなど、操作していないリモコンからも音声やブザーでお知らせすることがあります。
表示画面の色が変化する	●表示画面を正面以外から見ると表示色に変化して見える場合があります。また表示内容などにより明るさにムラが生じることがあります。
表示画面の切り替わりが遅い	●気温が下がると表示の切り替わりが遅くなる場合があります。
時計表示が「--:--」で点滅している	●現在時刻を設定してください。 50ページ 現在時刻を設定しないと操作ができません。
ふたについてのスイッチのランプの光にムラがある	●ランプはスイッチ全体が均一に光るものではありません。
通話ができない	●音声ガイドが流れているときは、通話できません。
通話をすると「キーン」という大きな音がする(ハウリングする)	●浴室のドアを開けたまま通話するとハウリングが発生することがあります。 また台所リモコンと浴室リモコンの設置場所が近い場合もハウリングを起こすことがあります。そのような場合は通話音量を下げてください。 36・37ページ
通話が途切れて会話ができない	<ul style="list-style-type: none"> ●シャワー使用中やリモコンの周囲が騒々しいときは「話す」側と「聞く」側の自動切り替えがうまくできないことがあります。この場合は通話スイッチを押しながら話してください。 ●相手が話している途中で話しかけると自動切り替えができず、お互いの話が途切れて聞き取れなくなります。相手が話し終わったらリモコンに向かって話してください。 31ページ ●マイクに水滴がつくと音が伝わらないことがあります。
通話中に雑音が混ざる、または一瞬途切れる	<ul style="list-style-type: none"> ●故障ではありません。機器の設置状況や使用環境などによって起こることがあります。 ●リモコンから20cm以内に物を置くと、通話が途切れることがあります。 ●ハンズフリー方式の場合、話し始めの音声が途切れて聞こえることがあります。

ふろ試運転

おふろの水位が安定しないときに行ってください。
ふろ試運転を行っても水位が安定しない場合は、お買い求めの販売店にご連絡ください。

●「ふろ試運転」は台所リモコンで行います。



イラストはCMR-2534Pです。

1 おふろの水を全部抜き、排水栓をする

●おふろに水が残っている状態では正確な水位の設定ができません。

2 **沸き上げ設定** を約10秒間押す

17抜き試運転

3 **沸き上げ設定** を2回押す

ふろ試運転

4 **確定** を押す

●おふろに排水栓をしていることを確認してください。

浴槽栓をする

5 **確定** を押す

●ふろ試運転を開始します。

ふろ試運転中

10~30分
かかります。

ふろ試運転完了

ふろ試運転が正常に
終了しました

お知らせ

- ふろ試運転中は浴室リモコンに「マニュアル試運転中」と表示します。
- おふろに水をはります。
(ふろ試運転後入浴する場合は、おふろの水を全部抜いてからふろ自動を行ってください。)
- おふろに水が残っている状態でふろ試運転を行うとエラーコードを表示して運転を停止します。
73・74ページ
おふろの水を全部抜いてから再度ふろ試運転を行ってください。

6 「ふろ試運転完了」の表示を確認して **確定** を押す

●通常の表示に戻ります。

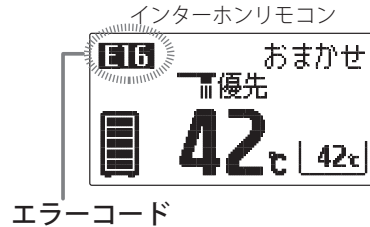
中止するときは

沸き上げ設定 を約10秒間押す

エラーコード

異常・故障の場合はリモコンにエラーコードを表示します。

- エラーコード(警報)を表示したときは、以下の表に従い確認・処置を行ってください。
- 確認・処置後、**確定**を約10秒間押してエラーコードを消してください。
- 確認・処置を行ってもエラーコードが消えない場合は、「表にないエラーコードを表示したとき」に従ってください。

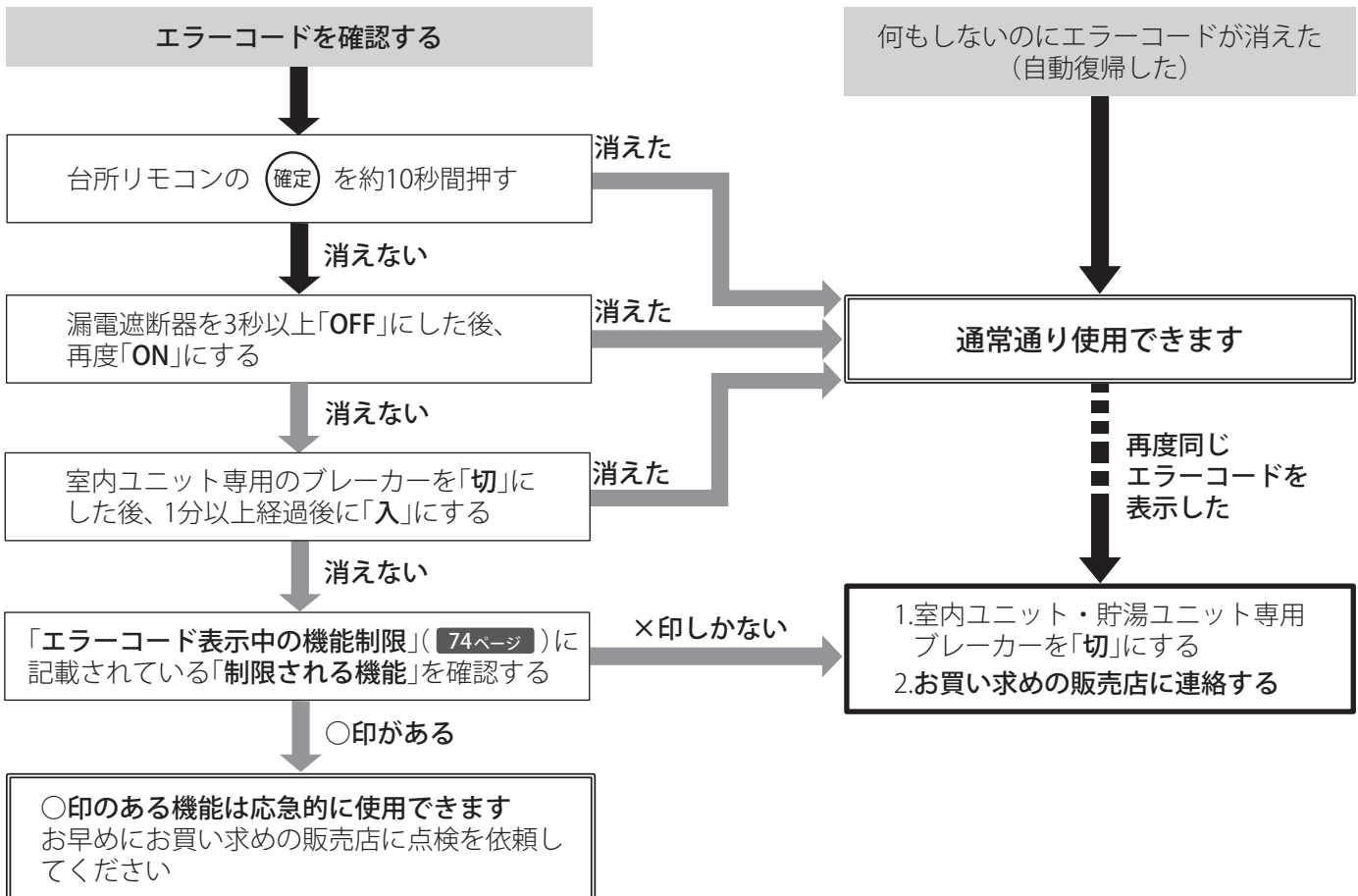


表示画面は説明のためのもので実際とは異なります。

エラーコード	説明	確認・処置
E16	断水の状態で給湯した	「断水したとき」に従い処置を行ってください。 64ページ
F00	残り湯がある状態でふろ試運転を行った	おふろの水を全部抜いてから、再度ふろ試運転を行ってください。 72ページ
F03 F63	おふろのお湯が認識できない	おふろの排水栓が抜けている場合は排水栓をしてください。循環口のフィルターにゴミが詰まっていないことを確認してください。 55ページ
F16 F56	断水の状態でお湯はりした	「断水したとき」に従い処置を行ってください。 64ページ

表にないエラーコードを表示したとき

- 以下の処置を行ってください。



ご使用の前に

基本の使いかた

便利な使いかた

必要なときに

エラーコード表示中の機能制限

- エラーコードを表示しても○印の機能は応急的に使用できます。
- エラーコードを表示したときは、お早めにお買い求めの販売店に点検を依頼してください。

表示しているエラーコード	説明	制限される機能 ^(※1)		
		沸き上げ ^(※2)	シャワー・ じゃ口の使用	ふろ自動と 追いだき
E E32 F F59 H H31 H32 H33 H34 H35	タンク温度検知 エラーなど	○	○	○
E EC H H15 H30 H70 HC HJ J J0 JA J8 U U4 U45 U54 U76	室外ユニット エラー	×	○ (※3)	○
E E16 E31 E65	給湯エラー	○	×	○
F F00 F03 F16 F25 F31 F32 F43 F45 F46 F56 F63 F65	ふろエラー	○	○	×
740 750 760	リモコンエラー	×	○	×

※1 記載のない機能は使えません。

※2 タンクの水を沸かします。

※3 タンクのお湯が減ったり温度が下がったりすると、お湯が使用できなくなります。

※4 リモコンに表示している給湯温度ではなく、熱いお湯や水がでますので使用しないでください。

仕 様

システム形名		OMX-4000X	OMX-4000XK ^{※1}
室内ユニット		OMAH-4000X	
室外ユニット		OMHP-4000X	OMHP-4000XK ^{※1}
種類		冷房・暖房兼用セパレート形	
電源		単相 200V 50/60Hz	
定格冷房能力 (kW)		4.0	
定格冷房消費電力 (kW)		1,115	
定格暖房標準能力 (kW)		4.0	
定格暖房標準消費電力 (kW)		0.905	
温度交換効率 (200m ³ /h 時) (%)		夏期 80	冬期 90
全熱交換効率 (200m ³ /h 時) (%)		夏期 75	冬期 85
有効換気量率 (200m ³ /h 時) (%)		90 以上	
フィルター初期圧力損失 (200m ³ /h 時) (Pa)		4.3	
最大電流 (A)		14	
電源容量 (A)		20	
室内ユニット	総質量 (kg)	90	
室外ユニット		65	
室内ユニット	外形寸法 (高さ×幅×奥行) (mm)	589 × 1809 × 830	
室外ユニット		882 × 850 × 330	
貯湯配管	行き側 (mm)	R1/2 (15A)	
	戻り側 (mm)	R1/2 (15A)	
	接続方式	ネジ方式	
冷媒配管	液側 (mm)	Ø6.35 (1/4")	
	ガス側 (mm)	Ø12.7 (1/2")	
	接続方式	フレアジョイント方式	
充てん冷媒量 (g)		1,720 (R32)	
冷媒制御		電動膨張弁 (DC 駆動)	
空調・排気送風ファン		DC モーター駆動シロッコファン	
室内～室外接続電線		3 心 (VF ケーブル Ø2.0mm)	
貯湯ユニット		OMT-3700AX	
設置区分		屋外 (防雨) / 屋内兼用型	
タンク容積 (L)		370	
貯湯タンク材質		特殊ステンレス鋼板	
消費電力	熱交循環ポンプ (W)	4 (DC ポンプ)	
	ふろ循環ポンプ (W)	45 (DC ポンプ)	
	沸き上げポンプ (W)	3 (DC ポンプ)	
	凍結予防ヒーター (W)	46	
給湯温度	給湯側	約 32℃ / 35℃ / 37 ~ 50℃ (1℃刻み) / 55℃ / 60℃	
	浴そう側	約 35 ~ 48℃ (1℃刻み) / 60℃	
沸き上げ温度		夏期, 中間期	約 60℃ 冬期 約 65℃
最高使用圧力 (kPa)		190 (1.9kgf / cm ²)	
外形寸法 (高さ×幅×奥行) (mm)		2,130 × 560 × 630	
質量 (満水時) (kg)		59 (429)	
安全装置		漏電遮断器	
電流ヒューズ		ヒューズ 250V 5A	

※1. 凍結予防ヒーター付き

ご使用の前に

基本の使いかた

便利な使いかた

必要なときに

アフターサービス

修理を依頼するとき

●「故障かな?と思ったら」[67～74ページ](#) をもう一度確認していただき、直らないときは、お買い求めの販売店にご連絡ください。

- 修理を依頼するときは、お買い上げ日と右の内容をお知らせください。
- 修理料金は①技術料+②部品代+③出張料などで構成されています。
 - ①診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・試運転などの作業にかかる料金です。
 - ②修理に使用した部品代金です。
 - ③製品のある場所に技術者を派遣するための料金です。

お買い上げ日	年	月	日
販売店名	電話番号		

品名	太陽熱・排熱利用暖冷房換気給湯システム(OMX)
システム形名	OMX-4000X または OMX-4000XK (貯湯ユニットの前パネルの銘板に記載されています。 14ページ)
故障の状況	できるだけ詳しく
お名前・ご住所・電話番号・訪問ご希望日	

※お買い上げ時に [14ページ](#) の欄に必要事項をご記入ください。

保証・修理について


- この機器には「保証書」がついています。正常な使用状態において故障した場合には、保証書の規定に従って修理いたします。
- 保証期間はお買い求めいただいた日から本体が1年、冷却装置(圧縮機、水空気熱交換器、冷媒配管回路など)が3年、タンクの水漏れが5年です。
- 凍結による故障の場合は、保証期間内でも有料になります。
- 保証期間経過後の修理についても、お買い求めの販売店にご連絡ください。

転居または機器を移設するとき

- 転居するときはお買い求めの販売店にご相談ください。
- 移設はお買い求めの販売店に依頼し、お客様ご自身で行わないでください。

補修用性能部品について

- 補修用性能部品の保有期間は、この製品の製造打ち切り後10年です。性能部品とは製品の機能を維持するために必要な部品です。

愛情点検 	長年ご使用のOMXの点検を!	
	こんな症状はありませんか <ul style="list-style-type: none">●貯湯ユニットや配管接続部から水が漏れる。●沸き上げ中以外に逃し弁からお湯が出る。●ときどき漏電遮断器が「OFF」になる。●その他の異常や故障がある。	ご使用中止 <p>故障や事故防止のため、分電盤のブレーカを切り、機器の漏電遮断器を「OFF」にした後、給水元栓を閉めて、お買い求めの販売店に点検・修理を依頼してください。</p>

販売



OMソーラー株式会社

〒431-1207 静岡県浜松市西区村櫛町4601

TEL (053) 488-1705

お客さまとOMソーラーを繋ぐ窓口「OM class」への登録はこちら



<http://omclass.net>

0970-200301-1
発行日 2020.3.1